

地域福祉についてのアンケート調査
調査結果

令和元年度

稲 沢 市

目 次

I 調査の概要	1
1 調査の目的	1
1-1 調査の目的.....	1
1-2 調査の設計.....	1
1-3 回収結果.....	1
1-4 報告書の見方.....	1
2 回答者の属性	2
2-1 性別.....	2
2-2 年齢.....	2
2-3 居住地区.....	2
2-4 職業.....	3
2-5 家族構成.....	3
2-6 同居家族の状況.....	4
2-7 居住年数.....	4
3 「地域」との関わりについて	5
3-1 身近に感じる「地域」の範囲.....	5
3-2 近所づきあいの程度.....	6
3-3 地域とのつながりについて.....	8
3-4 地域とのつながりがあると思うこと.....	9
3-5 地域とのつながりについての考え方.....	10
3-6 近所付き合いに対する考え方.....	11
3-7 近所付き合いの中で「手助けをして欲しい」と思うこと.....	12
3-8 災害時に避難する際、手助けをお願いできる人の有無.....	13
3-9 防災や緊急時の対応に関する取り組み等の認知.....	14
3-10 災害等の備えに地域で個人情報共有することについての考え方.....	15
4 福祉への関心について	16
4-1 福祉についての関心度.....	16
4-2 「稲沢市地域福祉計画」の認知度.....	17
4-3 福祉に関する情報の入手方法.....	18
5 地域の福祉課題について	19
5-1 地域の福祉課題や問題点.....	19
5-2 生活上の困りごとの相談相手.....	21
5-3 「稲沢市社会福祉協議会」の認知度.....	22
5-4 社会福祉協議会に期待する役割.....	23

5-5	地域の「民生委員・児童委員」の認知度	24
5-6	地域福祉についての考え方	25
6	地域活動やボランティア活動について	27
6-1	地域の活動やボランティア活動への参加状況	27
6-2	活動分野	28
6-3	ボランティア活動に参加した主なきっかけ	29
6-4	ボランティア活動に現在、参加していない理由	29
6-5	ボランティア活動に参加するためのきっかけ	30
6-6	地域問題の話し合いの場や機会があった場合の参加意向	31
7	地域での助け合いについて	32
7-1	無償ボランティアとして支援できること	32
7-2	有償ボランティアとして支援できること	33
8	成年後見制度について	34
8-1	成年後見制度の認知度	34
8-2	成年後見制度の利用意向	35
8-3	成年後見制度について知っている相談先	37
8-4	成年後見制度の利用の促進・充実に必要なこと	37
9	稲沢市のこれからの地域福祉について	38
9-1	地域支援活動を活発にするために必要なこと	38
9-2	市の福祉事業・活動全般の満足度	40
9-3	必要な福祉サービスが受けられるようにするために充実すべきこと	42
9-4	福祉教育についての考え方	43
9-5	稲沢市のこれからの福祉で重点にすべきこと	44

I 調査の概要

1 調査の目的

1-1 調査の目的

本調査は、稲沢市民の福祉についての考え方、地域活動への参加状況などの実態を把握し、「稲沢市地域福祉計画・地域福祉活動計画」の策定の基礎資料を得ることを目的に実施しました。

1-2 調査の設計

調査地域：稲沢市全域

調査対象：稲沢市に居住する中学生以上の男女

サンプル数：2,800人

抽出方法：無作為抽出

調査方法：郵送配布、郵送回収

調査時期：令和元年8月14日～9月5日

1-3 回収結果

配布数	回収数	有効	無効	未回収
2,800	1,252	1,252	0	1,548
100.0%	44.7%	44.7%	0.0%	55.3%

1-4 報告書の見方

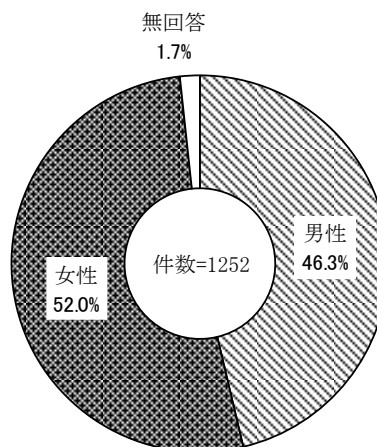
- (1) 比率はすべてパーセントで表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しました。そのためパーセントの合計が100にならないこともあります。
- (2) 基数となるべき実数は、件数として掲載しました。したがって比率は、件数を100%として算出しています。
- (3) 複数回答が可能な質問の場合は、その項目を選んだ人が、回答者全体のうち何%なのかという見方をします。そのため、各項目の比率の合計は通常100%を超えます。
- (4) 本報告書中の表、グラフ等の見出し及び文章中での回答選択肢は、本来の意味を損なわない程度に省略して掲載している場合があります。
- (5) 調査結果の中で、前回の調査結果との比較を盛り込んでいる設問があります。前回の調査の設計は、調査時期（平成26年7月）を除いて同じであり、有効回収数は1,376件（49.1%）となっています。

2 回答者の属性

2-1 性別

問1-1 あなたの性別をお答えください。(1つだけ)

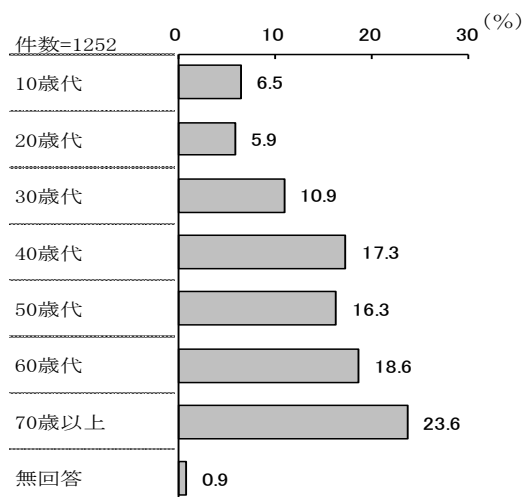
- 調査回答者の性別は、「男性」が46.3%、女性が52.0%となっています。



2-2 年齢

問1-2 あなたの年齢をお答えください。(1つだけ)

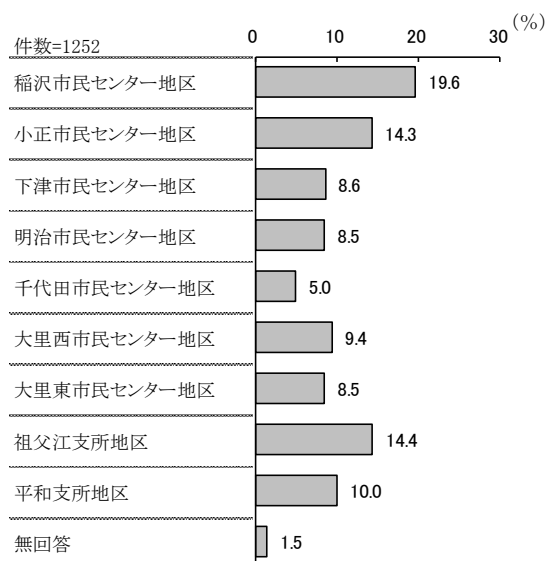
- 調査回答者の年齢は、「70歳以上」が23.6%で最も高く、次いで「60歳代」が18.6%となっています。



2-3 居住地区

問1-3 あなたのお住まいの地区をお答えください。(1つだけ)

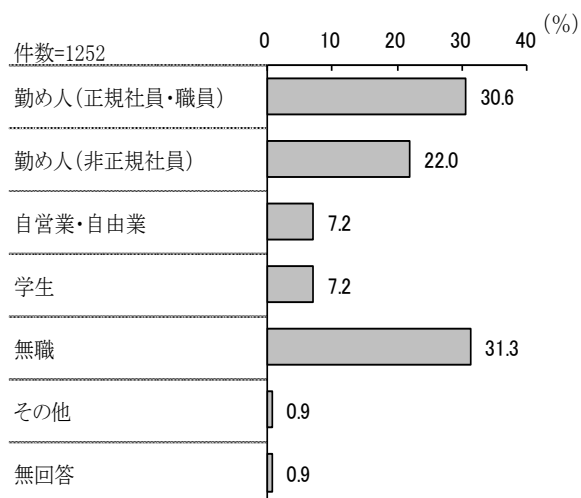
- 市内を市民センター・支所ごとに分けると9地区となります。調査回答者の地区構成は、「稲沢市民センター地区」が19.6%で最も高く、次いで「祖父江支所地区」が14.4%、「小正市民センター地区」が14.3%などと続き、「千代田市民センター地区」が5.0%で最も低くなっています。



2-4 職業

問1-4 あなたの現在の主な職業は次のうちどれですか。(1つだけ)

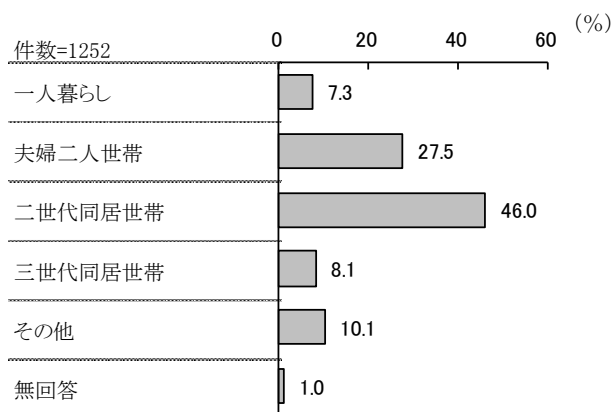
- 職業は、「無職」が31.3%で最も高くなっています。何らかの職業に就いている人は合わせて60.7%であり、うち、「勤め人(正規社員・職員)」が30.6%で最も高くなっています。



2-5 家族構成

問1-5 あなたの家族構成は次のうちどれですか。(1つだけ)

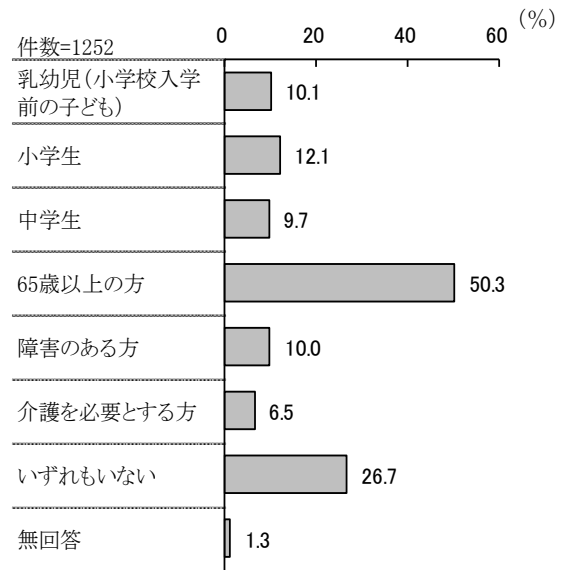
- 家族構成は、「二世帯同居世帯」が46.0%で最も高く、「夫婦二世帯」は27.5%となっています。また、「一人暮らし」は7.3%となっています。



2-6 同居家族の状況

問1-6 あなたと一緒に住んでいるご家族の中に次のような方はいらっしゃいますか。
(いくつでも) ※あなた自身も含まれます。

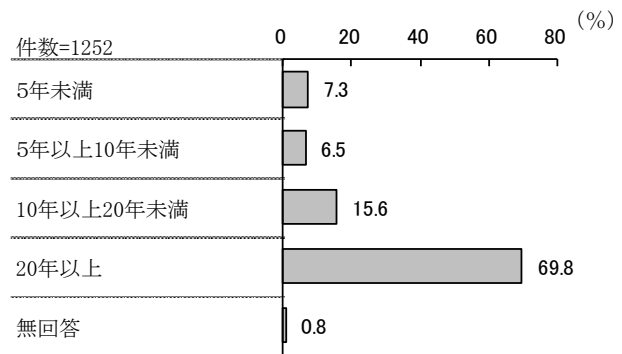
- 同居家族の状況は、「65歳以上の方」がいる世帯が5割以上となっています。また、「乳幼児」「小学生」「中学生」はそれぞれ1割前後となっています。



2-7 居住年数

問1-7 稲沢市(合併前の祖父江町、平和町を含む)に住んでいる年数は次のうちどれですか。
(1つだけ)

- 居住年数は、「20年以上」が69.8%で最も高く、次いで「10年以上20年未満」が15.6%と続いています。

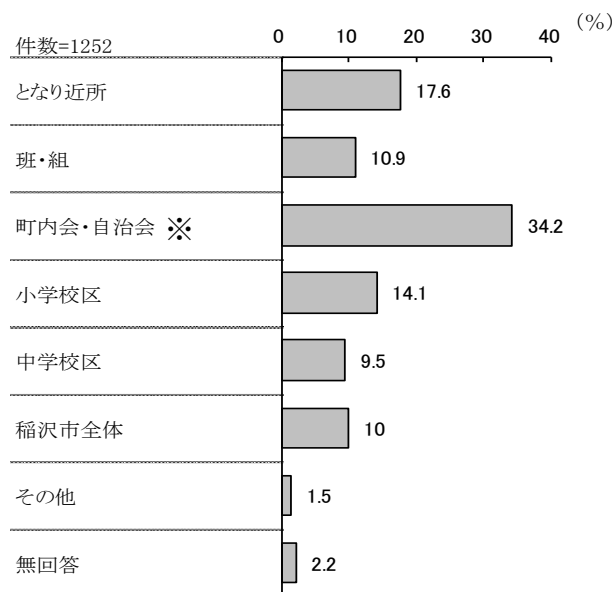


3 「地域」との関わりについて

3-1 身近に感じる「地域」の範囲

問2 あなたにとって身近に感じる「地域」とは、どこまでの範囲だとお考えですか。（1つだけ）

- 身近に感じる「地域」の範囲は、「町内会・自治体」が34.2%で最も高く、次いで「となり近所」が17.6%、「小学校区」が14.1%、「班・組」が10.9%と続いています。
- 性別でみると、男女ともに「町内会・自治会」の割合が高くなっています（男性36.7%、女性32.1%）。
- 年代別でみると、「稲沢市全体」は20歳代（20.3%）で高く、「中学校区」を地域と考える人は、10歳代（37.0%）、20歳代（20.3%）の割合が高くなっています。「町内会・自治会」は60歳代（41.6%）で高く、「となり近所」は70歳以上（28.1%）で高くなっています。
- 居住地区別でみると、「町内会・自治会」を地域と考える人は、千代田市民センター地区（42.9%）で高くなっています。



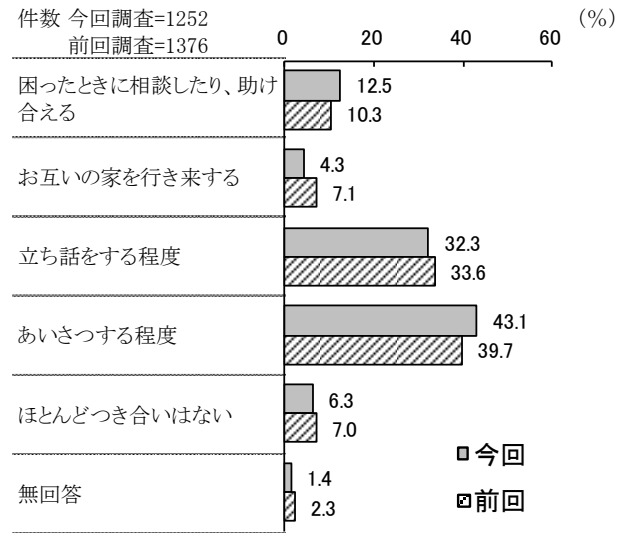
※前回調査の項目は「町内会（字）」であった。

	件数	となり近所	班・組	町内会・自治会	小学校区	中学校区	稲沢市全体	その他	無回答
(%)									
全体	1252	17.6	10.9	34.2	14.1	9.5	10.0	1.5	2.2
問1-1 性別									
男性	580	16.4	9.7	36.7	14.1	10.0	9.3	1.6	2.2
女性	651	18.1	11.8	32.1	14.6	9.1	10.8	1.5	2.0
問1-2 年齢									
10歳代	81	9.9	1.2	22.2	13.6	37.0	13.6	1.2	1.2
20歳代	74	16.2	4.1	18.9	14.9	20.3	20.3	5.4	-
30歳代	137	16.8	6.6	35.0	21.2	7.3	10.2	0.7	2.2
40歳代	217	10.1	9.2	32.7	21.2	12.0	11.5	0.9	2.3
50歳代	204	15.7	13.7	32.4	14.7	9.3	9.8	2.5	2.0
60歳代	233	15.9	14.6	41.6	12.4	3.9	9.0	1.3	1.3
70歳以上	295	28.1	13.2	37.6	6.8	3.1	6.4	1.0	3.7
問1-3 居住地区									
稲沢市民センター地区	246	20.7	7.7	32.9	11.4	8.1	15.0	2.0	2.0
小正市民センター地区	179	19.0	9.5	33.5	16.8	7.8	9.5	1.1	2.8
下津市民センター地区	108	15.7	5.6	36.1	21.3	10.2	9.3	0.9	0.9
明治市民センター地区	107	15.9	11.2	30.8	16.8	10.3	12.1	-	2.8
千代田市民センター地区	63	15.9	9.5	42.9	11.1	11.1	3.2	-	6.3
大里西市民センター地区	118	13.6	6.8	39.0	10.2	11.9	14.4	2.5	1.7
大里東市民センター地区	107	19.6	17.8	29.0	10.3	11.2	8.4	1.9	1.9
祖父江支所地区	180	15.0	11.1	34.4	20.6	11.1	6.1	1.7	-
平和支所地区	125	17.6	19.2	35.2	8.8	5.6	7.2	2.4	4.0

3-2 近所づきあいの程度

問3 あなたは、近所の人とどの程度のおつき合いをしていますか。(1つだけ)

- 近所付きあいの程度は、「あいさつする程度」(43.1%)と「立ち話をする程度」(32.3%)といった“出会ったときに交流する人”の割合が高くなっています。「困ったときに相談したり、助け合える」(12.5%)、「お互いの家を行き来する」(4.3%)といった“親しく交流している人”をあわせて16.8%となっています。また、「ほとんどつき合いはない」は6.8%となっています。
- 親しく交流している人(前回調査17.4%→今回調査16.8%)の割合は、0.6ポイント減少しています。
- 性別で見ると、「あいさつする程度」は、男性が5割弱、女性が4割弱となっています(男性47.4%、女性39.5%)。
- 年代別で見ると、「立ち話をする程度」は60歳代(44.6%)、70歳以上(44.4%)で高くなっています。また、「あいさつする程度のおつき合い」は10歳代(72.8%)、20歳代(74.3%)といった若年層の割合が高くなっています。また、「ほとんどつき合いはない」は30歳代(16.1%)が最も高くなっています。



	件数	困ったときに相談したり助け合える (%)	お互いの家を行き来する (%)	立ち話をする程度 (%)	あいさつする程度 (%)	ほとんどつき合いはない (%)	無回答 (%)
全体	1252	12.5	4.3	32.3	43.1	6.3	1.4
問1-1 性別							
男性	580	10.2	3.3	30.3	47.4	7.4	1.4
女性	651	14.4	5.2	34.3	39.5	5.4	1.2
問1-2 年齢							
10歳代	81	7.4	1.2	9.9	72.8	8.6	-
20歳代	74	2.7	2.7	6.8	74.3	13.5	-
30歳代	137	6.6	0.7	23.4	53.3	16.1	-
40歳代	217	11.5	1.8	25.3	52.5	7.4	1.4
50歳代	204	10.8	2.5	33.3	46.1	5.9	1.5
60歳代	233	15.5	5.2	44.6	31.8	2.6	0.4
70歳以上	295	18.0	9.8	44.4	22.4	2.0	3.4

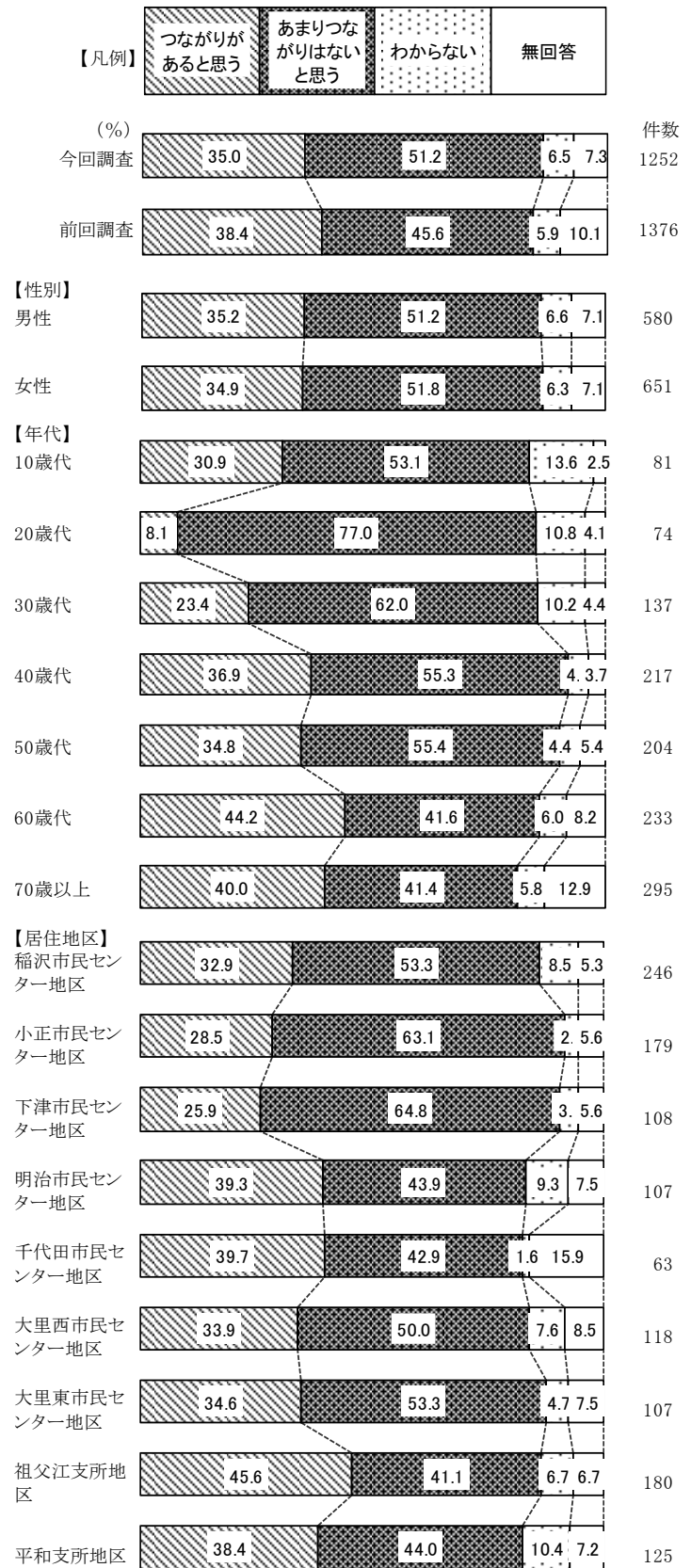
- 居住地区別でみると、「あいさつする程度」は稲沢市民センター地区（48.8%）、小正市民センター地区（49.2%）、下津市民センター地区（50.0%）、で高くなっています。一方、「困ったときに相談したり、助け合える」は千代田市民センター地区（20.6%）で高くなっています。
- 家族構成別でみると、「ほとんどつき合いはない」は、一人暮らし世帯（17.6%）で高くなっています。
- 居住年数別でみると、「ほとんどつき合いはない」は、5年未満（23.9%）で高く、「困ったときに相談したり、助け合える」は5年以上10年未満（13.6%）と20年以上（14.0%）で高くなっています。

(%)	件数	困ったときに相談したり、助け合える	お互いの家を行き来する	立ち話をする程度	あいさつする程度	ほとんどつき合いはない	無回答
全体	1252	12.5	4.3	32.3	43.1	6.3	1.4
問1-3 居住地区							
稲沢市民センター地区	246	11.0	2.0	28.0	48.8	8.5	1.6
小正市民センター地区	179	6.1	6.1	30.7	49.2	6.1	1.7
下津市民センター地区	108	11.1	2.8	25.0	50.0	11.1	-
明治市民センター地区	107	6.5	7.5	34.6	45.8	4.7	0.9
千代田市民センター地区	63	20.6	4.8	34.9	36.5	1.6	1.6
大里西市民センター地区	118	11.9	5.1	33.1	39.8	6.8	3.4
大里東市民センター地区	107	17.8	4.7	35.5	37.4	3.7	0.9
祖父江支所地区	180	15.0	2.8	40.0	36.1	6.1	-
平和支所地区	125	18.4	6.4	34.4	34.4	4.0	2.4
問1-5 家族構成							
一人暮らし	91	12.1	6.6	16.5	41.8	17.6	5.5
夫婦二世帯	344	12.5	5.5	41.6	31.4	7.6	1.5
二世帯同居世帯	576	12.0	2.6	30.4	49.7	5.0	0.3
三世帯同居世帯	102	12.7	2.9	34.3	44.1	3.9	2.0
その他	126	13.5	7.9	27.8	46.0	3.2	1.6
問1-7 居住年数							
5年未満	92	6.5	2.2	10.9	56.5	23.9	-
5年以上10年未満	81	13.6	2.5	24.7	55.6	3.7	-
10年以上20年未満	195	8.7	3.1	23.1	57.9	6.2	1.0
20年以上	874	14.0	5.0	37.6	37.3	4.8	1.3

3-3 地域とのつながりについて

問4 あなた自身は、地域とのつながりがあると思いますか。(1つだけ)

- 地域とのつながりについては、「つながりがあると思う」(35.0%)よりも、「あまりつながりはないと思う」(51.2%)の割合が高くなっています。
- 前回の調査と比較すると、「つながりがあると思う」(前回調査38.4%→今回調査35.0%)の割合は、3.4ポイント減少しています。
- 性別でみると、大きな差はみられません。
- 年代別でみると、「つながりがあると思う」は、60歳代では44.2%、70歳以上では40.0%となっています。一方、「あまりつながりはないと思う」は、20歳代(77.0%)で最も高くなっています。この割合は、20歳代以降では年代が高くなるにつれて減少傾向にあります。
- 居住地区別でみると、「つながりがあると思う」は祖父江支所地区(45.6%)で4割以上となっています。一方、「あまりつながりはないと思う」は、稲沢市民センター地区(53.3%)、小正市民センター地区(63.1%)、下津市民センター地区(64.8%)、大里西市民センター地区(50.0%)、大里東市民センター地区(53.3%)で5割以上となっています。

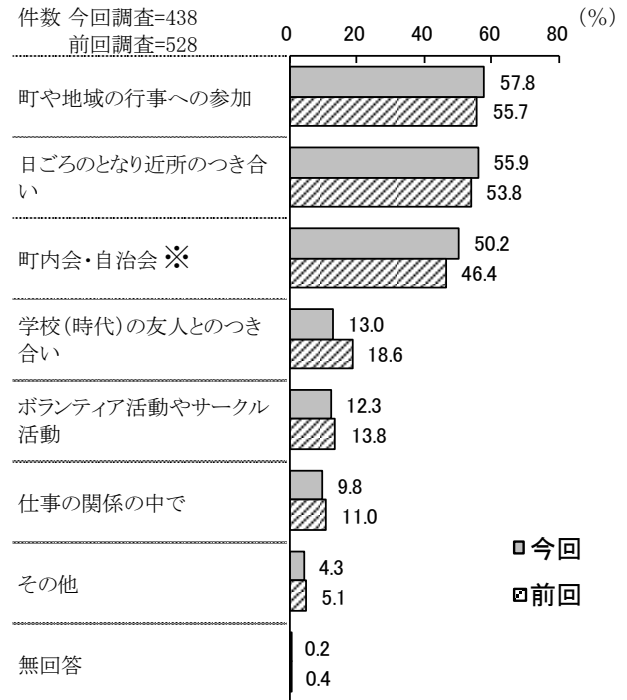


3-4 地域とのつながりがあると思うこと

【問4で「1」と答えた方にお聞きします。】

問4-1 どのようなところでつながりがあると思いますか。（3つまで）

- 地域とのつながりがあると思うことは、「町や地域の行事への参加」が57.8%で最も高く、次いで「日ごろのとなり近所のつき合い」が55.9%、「町内会・自治会」が50.2%と続いています。
- 前回調査と比較すると、「町内会・自治会」の割合（前回調査46.4%→今回調査50.2%）が3.8ポイント増加し、「学校（時代）の友人とのつき合い」（前回調査18.6%→今回調査13.0%）が5.6ポイント減少しています。

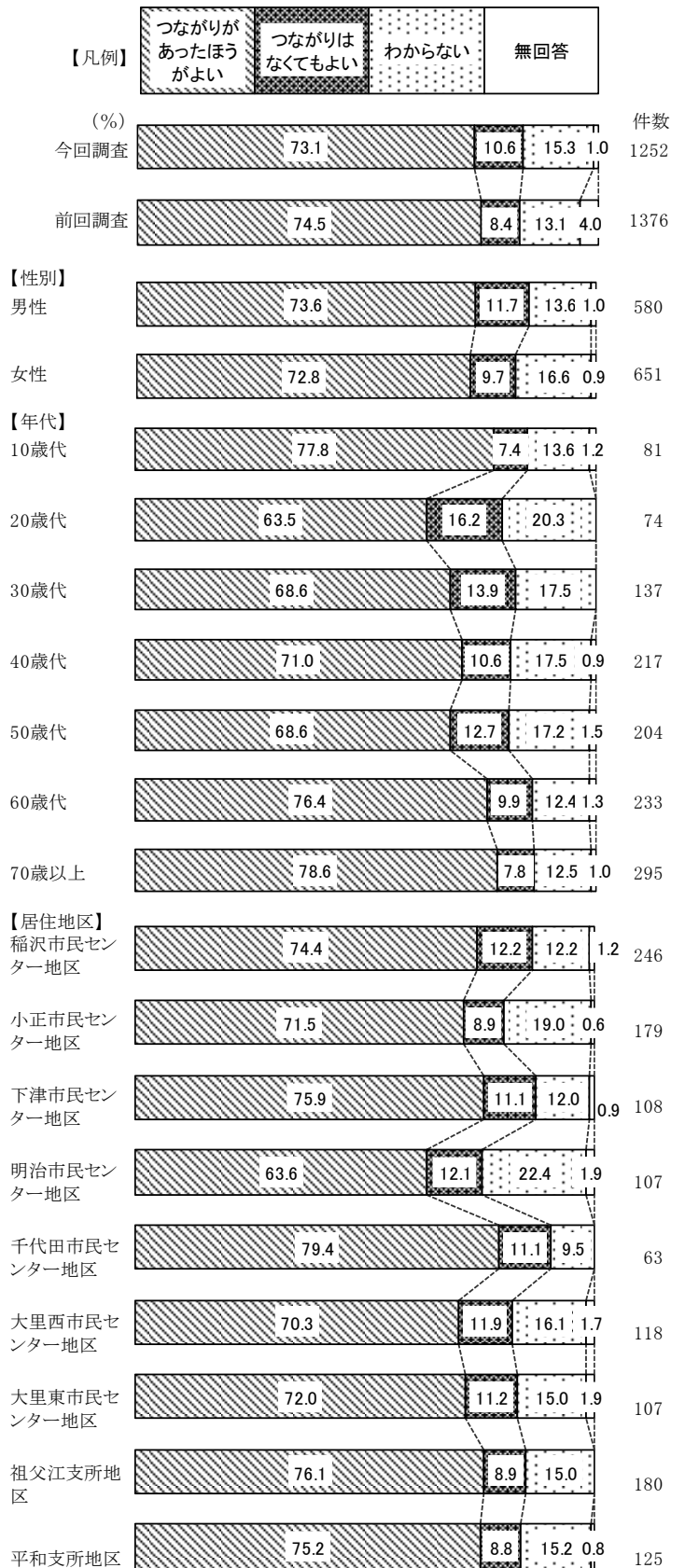


※前回調査の項目は「町内会」であった。

3-5 地域とのつながりについての考え方

問5 あなたは、地域とのつながりがあったほうがよいと思いますか。(1つだけ)

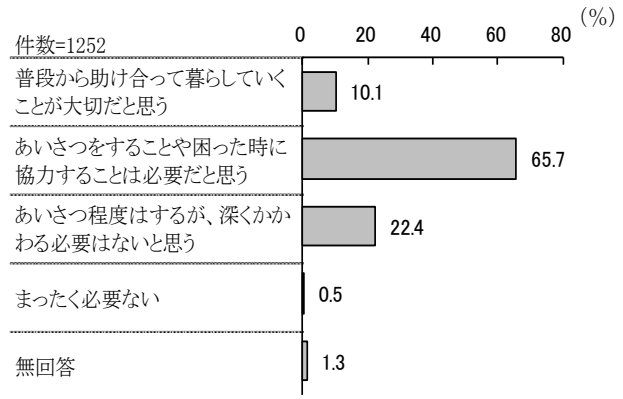
- 地域とのつながりについての考え方は、「つながりがあったほうがよい」が73.1%を占めています。一方、「つながりはなくてもよい」は10.6%となっています。
- 前回調査と比較しても、大きな差はみられません。
- 性別でみても、大きな差はみられません。
- 年代別でみると、「つながりがあったほうがよい」は、10歳代(77.8%)、40歳代(71.0%)、60歳代(76.4%)、70歳以上(78.6%)で7割以上を占めています。一方、「つながりはなくてもよい」は20歳代(16.2%)で最も高くなっています。
- 居住地区別でみると、「つながりがあったほうがよい」は、明治市民センター地区以外で7割以上を占め、千代田市民センター地区では79.4%と高くなっています。



3-6 近所付き合いに対する考え方

問6 あなたのご近所のお付き合いに対する考え方は、次のどれに近いですか。（1つだけ）

- 近所付き合いに対する考え方は、「あいさつをすることや困ったときに協力することは必要だと思う」が65.7%で最も高く、次いで「あいさつ程度はするが、深くかかわる必要はないと思う」が22.4%となっています。



- 性別でみると、大きな差はみられません。

- 年代別でみると、「あいさつをすることや困ったときに協力することは必要だと思う」は、40歳代（71.4%）で7割以上となっています。また、「あいさつ程度はするが、深くかかわる必要はないと思う」は20歳代（32.4%）で3割以上となっています。

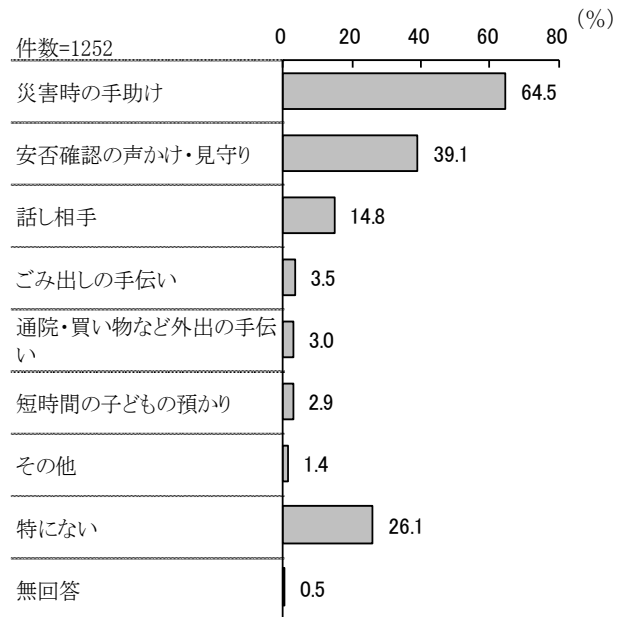
- 居住地区別でみると、「あいさつをすることや困ったときに協力することは必要だと思う」は千代田市民センター地区（73.0%）で7割以上となっています。

	件数	思うていかく助けて大切だ暮ら	し普通から助けて大切だ暮ら	は必要だ時に協力することや	困った時に協力することや	あいさつ程度はするが、深くかかわる必要はない	と深くかかわる必要はない	あいさつ程度はするが、深くかかわる必要はない	まったく必要ない	無回答
(%)										
全体	1252	10.1	65.7	22.4	0.5	1.3				
問1-1 性別										
男性	580	9.7	64.0	24.3	0.9	1.2				
女性	651	10.4	67.7	20.4	0.2	1.2				
問1-2 年齢										
10歳代	81	13.6	64.2	22.2	-	-				
20歳代	74	6.8	60.8	32.4	-	-				
30歳代	137	4.4	67.9	27.0	0.7	-				
40歳代	217	7.8	71.4	18.4	0.9	1.4				
50歳代	204	6.9	67.6	23.5	1.0	1.0				
60歳代	233	11.2	68.2	19.7	-	0.9				
70歳以上	295	15.9	59.3	21.7	0.3	2.7				
問1-3 居住地区										
稲沢市民センター地区	246	9.3	66.3	21.5	0.4	2.4				
小正市民センター地区	179	5.6	68.7	24.6	1.1	-				
下津市民センター地区	108	8.3	66.7	24.1	0.9	-				
明治市民センター地区	107	9.3	62.6	26.2	-	1.9				
千代田市民センター地区	63	11.1	73.0	15.9	-	-				
大里西市民センター地区	118	5.1	68.6	22.9	0.8	2.5				
大里東市民センター地区	107	15.0	63.6	20.6	-	0.9				
祖父江支所地区	180	12.2	64.4	21.7	0.6	1.1				
平和支所地区	125	17.6	61.6	20.8	-	-				

3-7 近所付き合いの中で「手助けをして欲しい」と思うこと

問7 ご近所とのお付き合いの中で、あなたやあなたの家族が「手助けをして欲しい」と思うことはありますか。(いくつでも)

- 近所付き合いの中で「手助けをして欲しい」と思うことは、「災害時の手助け」が64.5%で最も高く、次いで「安否確認の声かけ・見守り」が39.1%、話し相手が14.8%と続いています。また、「特にない」は26.1%となっています。
- 性別でみると、大きな差はみられません。
- 年代別でみると、「災害時の手助け」は40歳代(74.2%)で高くなっています。また、「話し相手」は70歳以上が24.7%で高くなっています。
- 居住地区別でみると「話し相手」は平和支所地区(23.2%)で高くなっています。

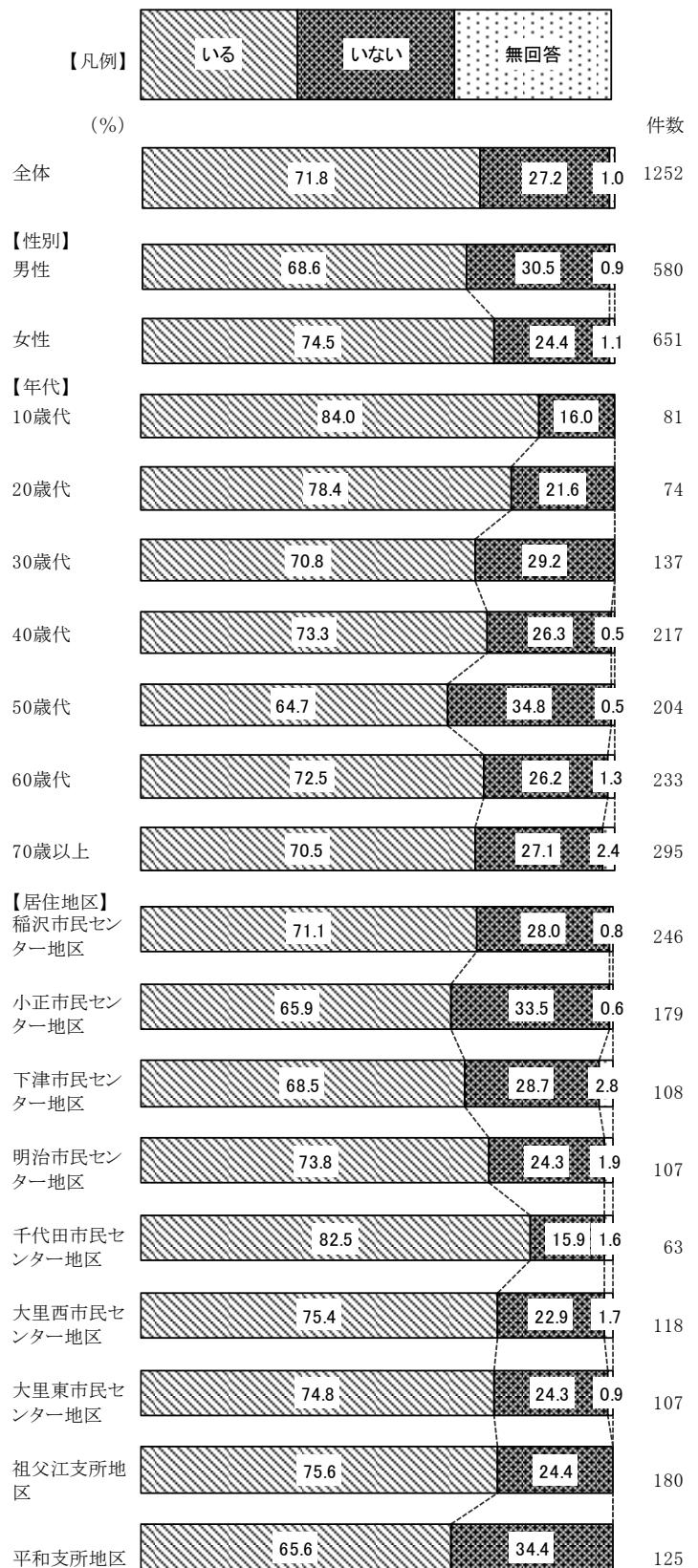


(%)	件数	災害時の手助け	安否確認の声かけ・見守り	話し相手	ごみ出しの手伝い	通院・買い物など外出の手伝い	短時間の子どもの預かり	その他	特にない	無回答
全体	1252	64.5	39.1	14.8	3.5	3.0	2.9	1.4	26.1	0.5
問1-1 性別										
男性	580	62.9	36.7	16.4	3.4	2.4	2.6	1.2	29.1	0.7
女性	651	66.5	40.9	12.7	3.5	3.2	3.2	1.7	23.8	0.2
問1-2 年齢										
10歳代	81	61.7	38.3	6.2	2.5	1.2	2.5	2.5	33.3	-
20歳代	74	70.3	41.9	2.7	2.7	-	1.4	-	27.0	-
30歳代	137	66.4	40.1	9.5	2.2	0.7	7.3	1.5	25.5	-
40歳代	217	74.2	45.2	12.4	2.8	2.3	8.3	3.2	16.1	0.9
50歳代	204	68.6	41.2	14.2	2.5	2.0	0.5	1.5	25.5	0.5
60歳代	233	55.8	32.6	14.6	2.1	2.6	1.3	1.3	36.5	0.4
70歳以上	295	60.3	36.9	24.7	7.1	6.8	0.3	0.3	23.7	0.3
問1-3 居住地区										
稲沢市民センター地区	246	65.9	42.3	13.8	3.7	2.8	3.3	1.2	24.4	0.8
小正市民センター地区	179	68.7	34.1	10.6	2.2	2.2	3.4	0.6	25.1	-
下津市民センター地区	108	65.7	35.2	11.1	2.8	1.9	6.5	0.9	26.9	-
明治市民センター地区	107	52.3	33.6	12.1	3.7	2.8	0.9	1.9	32.7	0.9
千代田市民センター地区	63	66.7	38.1	15.9	7.9	1.6	4.8	-	27.0	-
大里西市民センター地区	118	57.6	34.7	16.1	3.4	5.1	-	0.8	33.9	0.8
大里東市民センター地区	107	68.2	41.1	9.3	0.9	0.9	0.9	1.9	21.5	0.9
祖父江支所地区	180	65.6	43.3	18.3	3.3	3.9	2.8	3.9	25.6	-
平和支所地区	125	68.0	44.0	23.2	5.6	4.8	3.2	0.8	21.6	-

3-8 災害時に避難する際、手助けをお願いできる人の有無

問8 あなたは、台風などの災害時に避難する際、手助けをお願いできる人（家族、近所の人など）がいますか。（1つだけ）

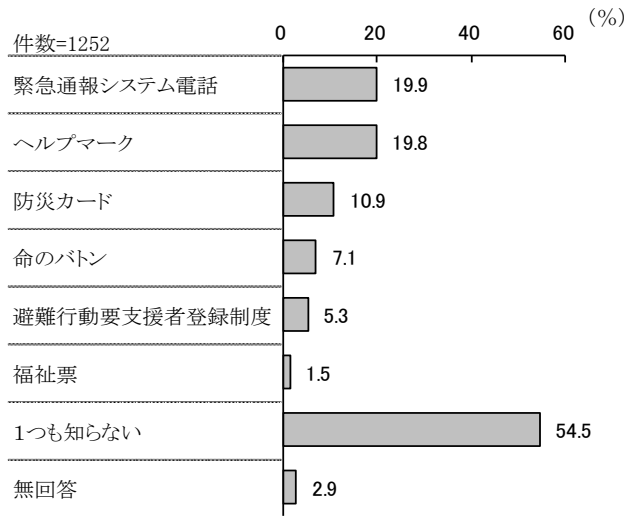
- 災害時に避難する際、手助けをお願いできる人の有無は、「いる」が71.8%、「いない」が27.2%、「不要」が1.0%となっています。
- 性別で見ると、「いる」は女性が74.5%で高くなっています。
- 年代別で見ると、「いない」は50歳代（34.8%）が3割以上で高くなっています。
- 居住地区別で見ると、「いない」は小正市民センター地区（33.5%）、平和支所地区（34.4%）で高くなっています。



3-9 防災や緊急時の対応に関する取り組み等の認知

問9 防災や緊急時の対応に関する以下の取り組み等について、知っているものをあげてください。
(いくつでも)

- 防災や緊急時の対応に関する取り組み等の認知の割合は42.6%で、そのうち、「緊急通報システム電話」(19.9%)、「ヘルプマーク」(19.8%)が高くなっています。一方、「1つも知らない」は54.5%となっています。
- 性別でみると、男女ともに「1つも知らない」が5割以上となっています。また、「緊急通報システム電話」は男性(19.0%)で高く、「ヘルプマーク」は女性(22.7%)で高くなっています。
- 年代別でみると、「1つも知らない」は40歳代が60.8%で高くなっています。また、「ヘルプマーク」は10歳代(22.2%)、20歳代(25.7%)、30歳代(27.7%)、50歳代(22.1%)で高く、「緊急通報システム電話」は60歳代(22.7%)、70歳以上(25.4%)で高くなっています。
- 居住地区別でみると、「緊急通報システム電話」は下津市民センター地区(28.7%)で高くなっています。



	件数	緊急通報システム電話	ヘルプマーク	防災カード	命のボタン	避難行動要支援者登録制度	福祉票	1つも知らない	無回答
(%)									
全体	1252	19.9	19.8	10.9	7.1	5.3	1.5	54.5	2.9
問1-1 性別									
男性	580	19.0	17.1	12.8	5.7	6.4	1.6	58.4	1.9
女性	651	21.0	22.7	9.5	8.6	4.5	1.5	50.5	3.4
問1-2 年齢									
10歳代	81	18.5	22.2	14.8	8.6	2.5	-	56.8	-
20歳代	74	17.6	25.7	13.5	9.5	9.5	5.4	47.3	1.4
30歳代	137	15.3	27.7	7.3	5.8	3.6	1.5	52.6	0.7
40歳代	217	14.7	17.1	11.1	8.3	3.2	0.5	60.8	0.5
50歳代	204	19.6	22.1	7.4	4.9	8.8	1.0	59.8	1.0
60歳代	233	22.7	18.9	13.7	8.2	5.2	1.3	55.4	2.1
70歳以上	295	25.4	15.6	11.2	6.8	5.1	2.4	47.1	8.1
問1-3 居住地区									
稲沢市民センター地区	246	15.0	20.7	9.8	7.7	4.9	2.0	60.2	2.0
小正市民センター地区	179	19.6	20.7	12.3	8.4	6.1	1.1	49.2	2.2
下津市民センター地区	108	28.7	25.9	8.3	9.3	6.5	0.9	47.2	0.9
明治市民センター地区	107	15.9	20.6	10.3	7.5	2.8	0.9	57.9	2.8
千代田市民センター地区	63	22.2	17.5	15.9	6.3	6.3	-	44.4	4.8
大里西市民センター地区	118	21.2	13.6	14.4	10.2	4.2	0.8	51.7	5.9
大里東市民センター地区	107	25.2	19.6	14.0	7.5	7.5	-	53.3	1.9
祖父江支所地区	180	20.0	19.4	10.0	3.9	4.4	3.3	60.6	1.7
平和支所地区	125	18.4	19.2	6.4	4.8	6.4	2.4	56.8	4.0

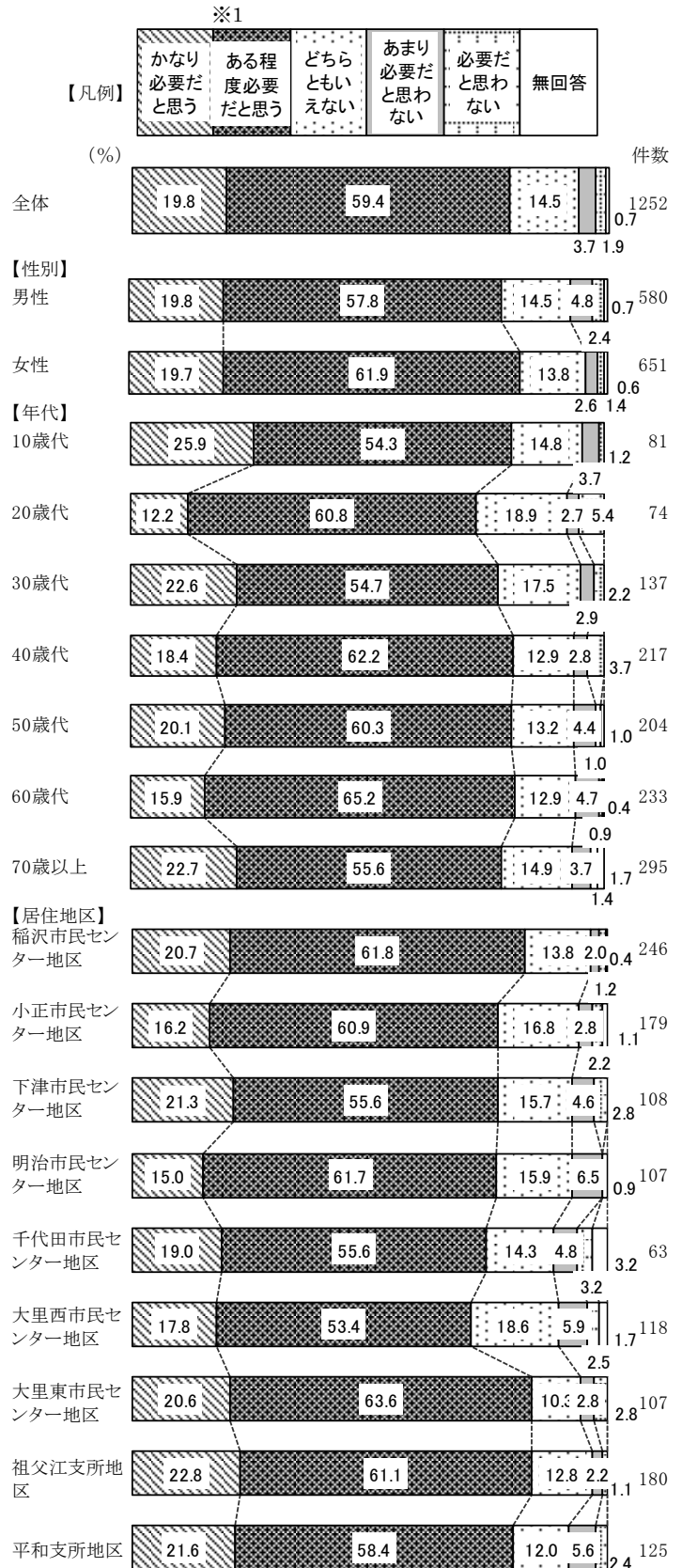
3-10 災害等の備えに地域で個人情報共有することについての考え方

問10 大規模災害等の備えとして、^{※2}避難行動要支援者登録制度等のように、地域で個人情報を共有することについて、どう思いますか。（1つだけ）

- 災害等の備えに地域で個人情報を共有することについての考え方は、『必要だと思う』（「かなり必要だと思う」と「まあ必要だと思う」の計）が79.2%、『必要だと思わない』（「あまり必要だと思わない」と「必要だと思わない」の計）が5.6%となっています。
- 性別でみると、『必要だと思う』は男性が77.6%、女性が86.1%となっています。
- 年代別でみると、『必要だと思う』は10歳代（80.2%）、40歳代（80.6%）、50歳代（80.4%）60歳代（81.1%）で8割以上となっています。
- 居住地区別でみると『必要だと思う』は稲沢市民センター地区（82.5%）、大里東市民センター地区（84.2%）、祖父江支所地区（83.9%）、平和支所地区（80.0%）で8割以上となっています。

※1：前回調査の項目は「まあ必要だと思う」であった。

※2：避難行動要支援者登録制度
体の不自由な方や寝たきりの高齢者等で、災害時に自力での避難が困難な方の情報を市に登録する制度

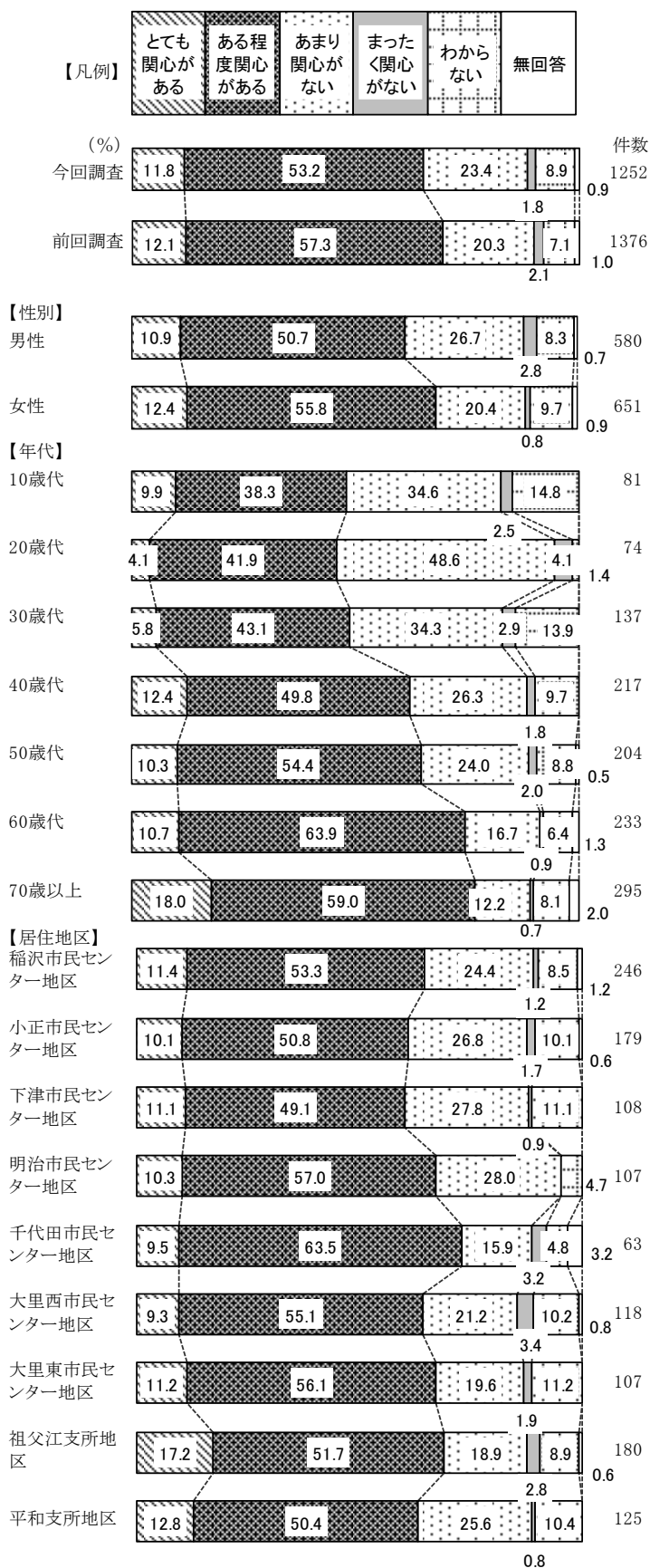


4 福祉への関心について

4-1 福祉についての関心度

問11 あなたは、福祉について関心がありますか。（1つだけ）

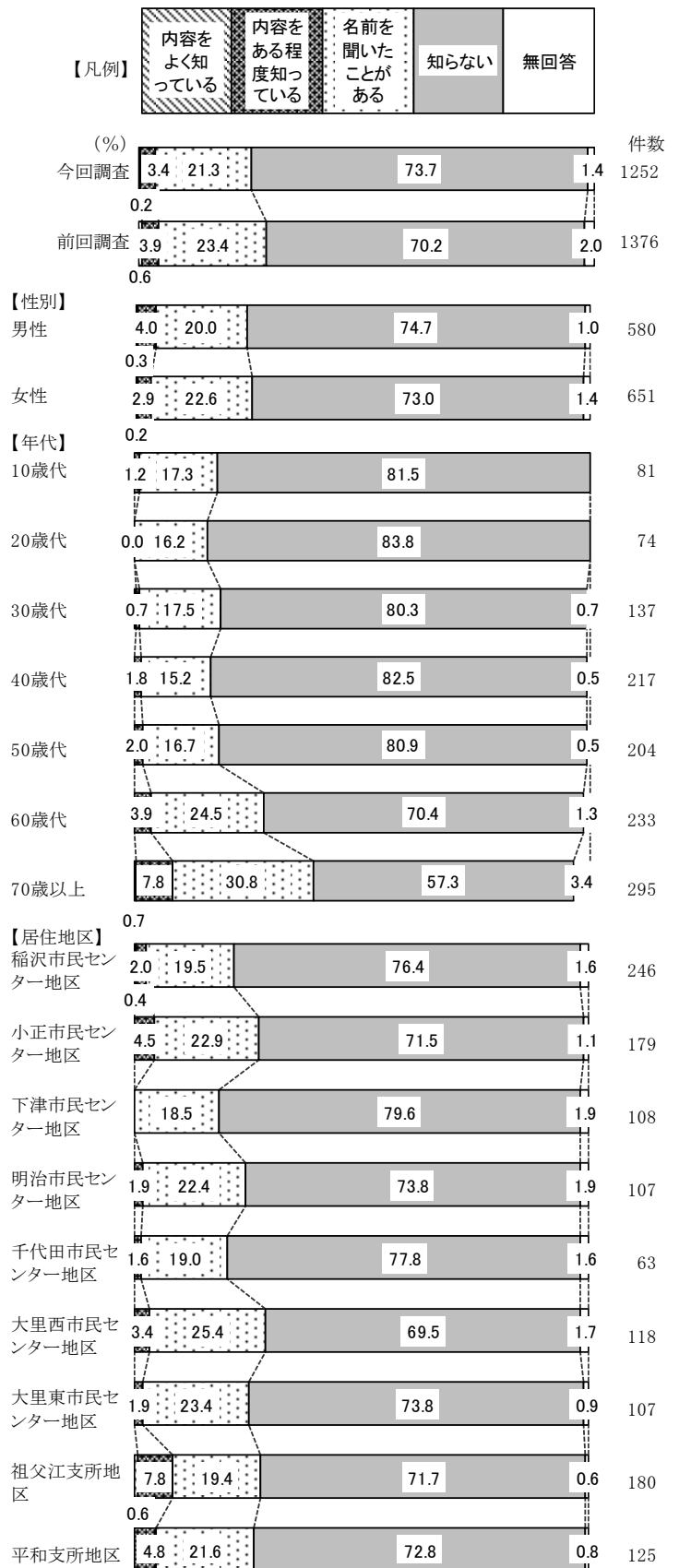
- 福祉についての関心度は、「ある程度関心がある」が53.2%で最も高くなっています。
- 前回調査と比較すると、『関心がある』（「とても関心がある」と「ある程度関心がある」の計）（前回調査69.4%→今回調査65.0%）は4.4ポイント減少しています。
- 性別でみると、『関心がある』は、男性が61.6%、女性が68.2%となっています。
- 年代別でみると、『関心がある』は、年代が高くなるほど割合が高くなる傾向にあり、70歳以上では77.0%となっています。
- 居住地区別でみると、『関心がある』は千代田市民センター地区が73.0%で最も高く、下津市民センター地区が60.2%で低くなっています。



4-2 「稲沢市地域福祉計画」の認知度

問12 あなたは、「稲沢市地域福祉計画」をご存知ですか。(1つだけ)

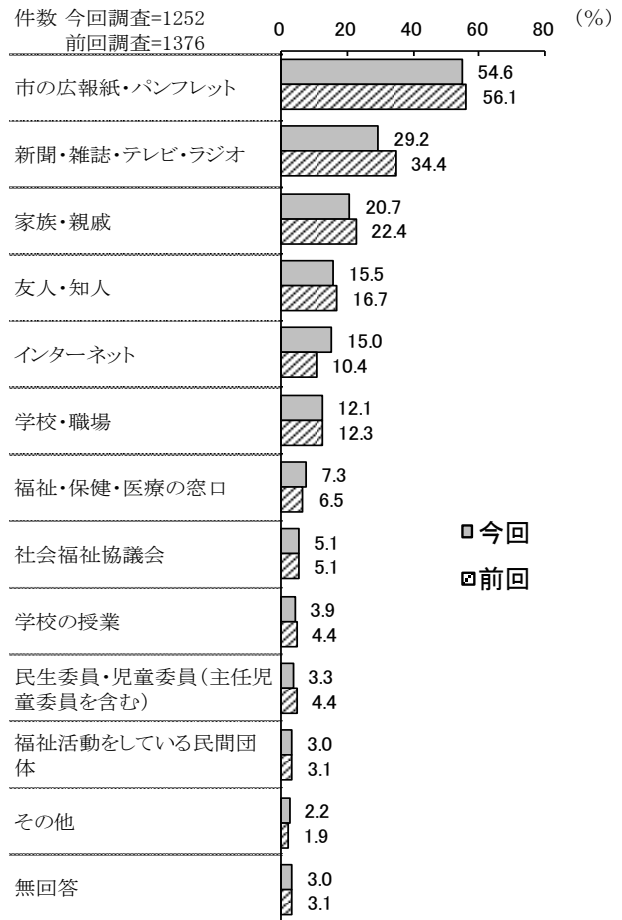
- 「稲沢市地域福祉計画」の「内容をよく知っている」は0.2%と極僅かであり、「内容をある程度知っている」も3.4%と1割未満となっています。これに「名前を聞いたことがある」をあわせた認知度は24.9%となっています。一方、「知らない」は73.7%となっています。
- 前回調査と比較すると、認知度（前回調査27.9%→今回調査24.9%）は3.0ポイント減少しています。
- 性別で見ると、認知度は、男性が24.3%、女性が25.7%となっています。
- 年代別で見ると、認知度は70歳以上（39.3%）で高くなっています。一方、「知らない」は50歳代以下の年代層でそれぞれ8割以上となっています。
- 居住地区別で見ると、認知度は、「知らない」は平和支所地区（94.7%）で高くなっています。



4-3 福祉に関する情報の入手方法

問13 あなたは、福祉に関する情報をどこから得ていますか。(いくつでも)

- 福祉に関する情報の入手方法は、「市の広報紙・パンフレット」が54.6%で最も高く、次いで「新聞・雑誌・テレビ・ラジオ」が29.2%、「家族・親戚」が20.7%、「友人・知人」が15.5%と続いています。
- 前回調査と比較すると、「新聞・雑誌・テレビ・ラジオ」(前回調査34.4%→今回調査29.2%)は、5.2ポイント減少しています。
- 性別でみると、男女ともに「市の広報紙・パンフレット」の割合が高くなっています。
- 年代別でみると、「市の広報紙・パンフレット」は30歳代以上で高く、特に60歳代(70.0%)では7割以上となっています。また、「学校・職場」は10歳代(58.0%)、「学校の授業」は10歳代(48.1%)、「家族・親戚」は20歳代(36.1%)で高くなっています。
- 居住地区別でみると、いずれの地区でも「市の広報紙・パンフレット」の割合が高くなっています。



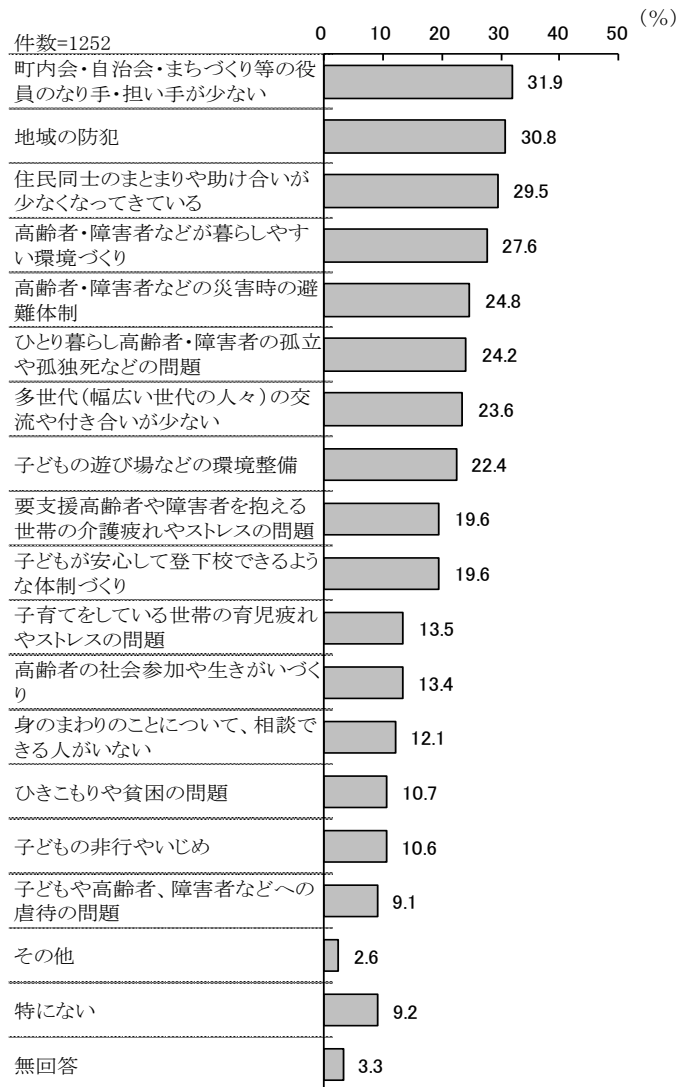
	件数	市の広報紙・パンフレット (%)	新聞・雑誌・テレビ・ラジオ (%)	家族・親戚 (%)	友人・知人 (%)	インターネット (%)	学校・職場 (%)	福祉・保健・医療関係 (%)	社会福祉協議会 (%)	学校の授業 (%)	民生委員・児童委員(主任児童委員を含む) (%)	福祉活動をしている民間団体 (%)	その他 (%)	無回答 (%)
全体	1252	54.6	29.2	20.7	15.5	15.0	12.1	7.3	5.1	3.9	3.3	3.0	2.2	3.0
問1-1 性別														
男性	580	51.6	26.4	23.6	11.9	16.7	11.7	5.9	5.7	4.3	4.3	3.6	2.6	2.8
女性	651	57.3	32.0	18.3	18.6	13.8	12.7	8.6	4.6	3.7	2.5	2.6	1.8	2.8
問1-2 年齢														
10歳代	81	18.5	16.0	24.7	1.2	24.7	58.0	-	-	48.1	-	3.7	3.7	-
20歳代	74	21.6	29.7	36.5	5.4	31.1	27.0	2.7	2.7	6.8	1.4	5.4	4.1	-
30歳代	137	46.7	23.4	32.1	8.0	24.8	21.9	4.4	2.2	0.7	0.7	3.6	3.6	3.6
40歳代	217	56.7	25.3	25.3	12.4	18.4	11.1	6.5	4.1	1.4	1.4	2.8	2.8	2.8
50歳代	204	59.3	34.8	18.6	16.2	18.6	9.3	5.9	2.0	0.5	2.0	1.5	0.5	2.5
60歳代	233	70.0	32.6	15.0	18.5	8.2	3.9	12.4	9.0	-	4.3	1.7	1.7	2.1
70歳以上	293	60.0	32.2	13.6	25.1	4.4	0.7	9.2	8.1	-	7.5	4.4	1.7	4.1
問1-3 居住地区														
稲沢市民センター地区	246	49.6	27.2	22.8	11.8	15.9	11.8	6.9	3.7	2.8	3.7	2.8	2.0	2.8
小正市民センター地区	179	59.2	33.0	21.8	14.0	19.6	11.7	3.9	2.8	2.8	3.4	1.7	2.2	2.2
下津市民センター地区	108	60.2	21.3	20.4	9.3	16.7	20.4	0.9	4.6	5.6	-	1.9	1.9	3.7
明治市民センター地区	107	57.9	29.0	14.0	12.1	13.1	7.5	13.1	4.7	2.8	0.9	3.7	1.9	1.9
千代田市民センター地区	63	54.0	34.9	23.8	27.0	17.5	9.5	6.3	4.8	3.2	6.3	-	4.8	3.2
大里西市民センター地区	118	50.8	33.1	21.2	21.2	16.9	8.5	14.4	4.2	5.1	1.7	4.2	1.7	1.7
大里東市民センター地区	107	58.9	31.8	18.7	15.9	9.3	15.9	2.8	5.6	5.6	4.7	5.6	3.7	5.6
祖父江支所地区	180	48.9	30.6	23.9	18.9	15.0	11.1	10.0	7.8	3.9	5.0	3.9	2.2	1.7
平和支所地区	125	60.0	26.4	17.6	16.8	8.8	13.6	7.2	8.8	4.8	4.0	3.2	0.8	1.6

5 地域の福祉課題について

5-1 地域の福祉課題や問題点

問14 あなたの住んでいる地域で、福祉に関し、どのような課題や問題があると思いますか。
(いくつでも)

- 地域の課題や問題点についてたずねたところ、「町内会・自治会・まちづくり等の役員のなり手・担い手が少ない」が31.9%で最も高く、次いで「地域の防災」が30.8%、「住民同士のまとまりや助け合いが少なくなっている」が29.5%、「高齢者・障害者などが暮らしやすい環境づくり」が27.6%と続いています。



- 性別で見ると、「地域の防災」は男性(33.1%)の割合が高く、「高齢者・障害者などが暮らしやすい環境づくり」は女性(30.9%)の割合が高くなっています。
- 年代別で見ると、「町内会・自治会・まちづくり等の役員のなり手・担い手が少ない」は40歳代以上の各年代層で3割以上となっています。また、「住民同士のまとまりや助け合いが少なくなっている」は70歳以上(40.7%)で高く、「子どもの遊び場などの環境整備」は30歳代(40.1%)で高くなっています。また、「特になし」は10歳代(22.2%)で高くなっています。
- 居住地区別で見ると、「町内会・自治会・まちづくり等の役員のなり手・担い手が少ない」は大里東市民センター地区が43.9%で高くなっています。

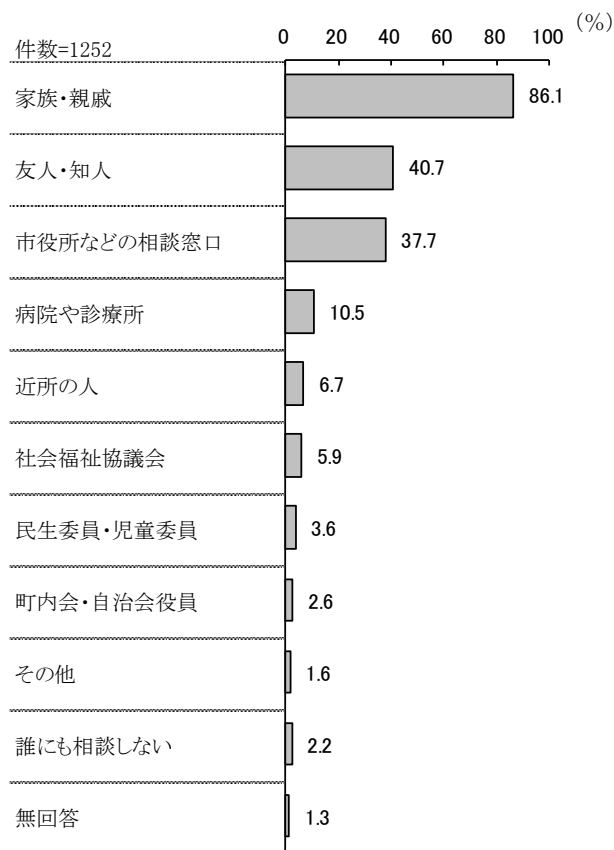
	件数	担手が少くない	町内会・自治会・まちづくり等の役員のなり手・づ	地域の防犯	住民のまとまりや助け合いが少なくなつてきている	高齢者・障害者などが暮らしやすい環境づくり	高齢者・障害者などの災害時の避難体制	高齢者の孤立や孤独死などの問題	ひとり暮らし高齢者・障害者の交流や付き合いが少ない	多世代（幅広い世代の人々）の交流や付き合い	境整備	子どもの遊び場などの環境	抱える世帯の介護疲れやストレスの問題	要支援高齢者や障害者を支える高年齢者や障害者を
(%)														
全体	1252	31.9	30.8	29.5	27.6	24.8	24.2	23.6	22.4	19.6				
問1-1 性別														
男性	580	33.1	33.1	30.0	24.0	24.7	24.5	24.8	23.6	17.1				
女性	651	30.3	28.7	28.7	30.9	25.2	24.0	22.4	21.8	22.0				
問1-2 年齢														
10歳代	81	19.8	25.9	9.9	23.5	19.8	9.9	28.4	25.9	14.8				
20歳代	74	17.6	28.4	18.9	21.6	17.6	20.3	12.2	28.4	18.9				
30歳代	137	22.6	29.9	23.4	19.7	21.2	29.2	16.8	40.1	23.4				
40歳代	217	35.5	32.3	24.4	24.4	22.6	25.8	22.6	32.3	26.3				
50歳代	204	36.3	37.7	33.3	29.9	24.0	29.9	28.4	15.2	23.5				
60歳代	233	35.2	31.3	30.9	36.1	28.8	24.5	26.6	19.7	16.3				
70歳以上	295	34.9	27.8	40.7	28.1	29.2	21.0	23.4	12.2	14.6				
問1-3 居住地区														
稲沢市民センター地区	246	30.9	32.9	32.1	28.9	24.4	26.4	22.0	21.1	22.4				
小正市民センター地区	179	24.6	28.5	25.7	22.9	22.3	21.2	19.0	21.2	19.6				
下津市民センター地区	108	26.9	31.5	28.7	32.4	32.4	23.1	27.8	24.1	22.2				
明治市民センター地区	107	29.0	26.2	29.9	24.3	13.1	24.3	22.4	27.1	19.6				
千代田市民センター地区	63	33.3	38.1	36.5	25.4	22.2	25.4	25.4	20.6	15.9				
大里西市民センター地区	118	33.9	33.9	32.2	26.3	24.6	19.5	19.5	27.1	15.3				
大里東市民センター地区	107	43.9	28.0	26.2	23.4	26.2	23.4	27.1	25.2	21.5				
祖父江支所地区	180	35.6	31.1	23.9	30.0	27.8	26.7	25.6	20.0	18.9				
平和支所地区	125	35.2	30.4	36.0	34.4	31.2	28.8	27.2	20.8	19.2				

	件数	子どもが安心して登校できるような体制づくり	子育てやストレスの解消、育児疲れや子どもの発達の問題	高齢者の社会参加や生きがいづくり	身のまわりのことについて、相談できる人がいない	ひきこもりや貧困の問題	子どもの非行やいじめ	子どもや高齢者、障害者などへの虐待の問題	その他	特になし	無回答
(%)											
全体	1252	19.6	13.5	13.4	12.1	10.7	10.6	9.1	2.6	9.2	3.3
問1-1 性別											
男性	580	19.3	13.6	14.3	14.0	12.1	11.7	8.6	1.9	10.5	2.1
女性	651	20.1	13.5	12.3	10.1	9.5	9.8	9.5	3.2	7.8	4.1
問1-2 年齢											
10歳代	81	21.0	17.3	6.2	4.9	11.1	19.8	11.1	1.2	22.2	-
20歳代	74	17.6	20.3	9.5	8.1	9.5	14.9	9.5	6.8	16.2	1.4
30歳代	137	35.0	28.5	9.5	10.9	13.9	14.6	14.6	3.6	12.4	0.7
40歳代	217	27.2	18.9	11.5	13.4	16.1	10.6	10.1	2.8	6.5	2.3
50歳代	204	17.2	10.8	14.7	17.2	10.8	6.9	8.3	2.9	7.4	2.5
60歳代	233	15.9	9.0	18.5	10.7	8.2	9.4	7.7	1.3	6.0	2.1
70歳以上	295	12.2	5.4	14.9	12.5	7.8	9.2	6.8	1.7	7.5	7.5
問1-3 居住地区											
稲沢市民センター地区	246	18.7	16.3	14.2	11.4	11.0	14.2	8.9	3.7	9.8	2.8
小正市民センター地区	179	16.8	14.5	15.1	11.7	6.7	6.1	7.8	3.9	9.5	5.0
下津市民センター地区	108	21.3	17.6	11.1	10.2	13.9	10.2	11.1	2.8	10.2	-
明治市民センター地区	107	22.4	11.2	9.3	13.1	6.5	4.7	10.3	1.9	10.3	1.9
千代田市民センター地区	63	22.2	14.3	11.1	9.5	11.1	7.9	9.5	1.6	9.5	3.2
大里西市民センター地区	118	18.6	5.9	10.2	12.7	12.7	9.3	6.8	0.8	7.6	4.2
大里東市民センター地区	107	17.8	22.4	13.1	9.3	10.3	15.9	11.2	0.9	11.2	1.9
祖父江支所地区	180	21.1	11.1	13.3	13.3	11.7	11.7	10.6	3.3	6.1	5.0
平和支所地区	125	20.8	9.6	19.2	16.8	13.6	12.8	8.0	1.6	7.2	2.4

5-2 生活上の困りごとの相談相手

問15 もし、あなたが生活上の困りごとを抱えたとき、誰（どこ）に相談しますか。（いくつでも）

- 生活上の困りごとの相談相手は、「家族・親戚」が86.1%で最も高く、次いで「友人・知人」が40.7%、「市役所などの相談窓口」が37.7%、「病院や診療所」が10.5%と続いています。
- 性別でみると、「家族・親戚」は男女ともに8割以上で高くなっています。これに次いで、男性は「市役所などの相談窓口」(35.9%)が高く、女性は「友人・知人」(46.2%)が高くなっています。
- 年代別でみると、「家族・親戚」はいずれの年代層でも最も高く、特に20歳代は97.3%となっています。また、「友人・知人」は10歳代(60.5%)、「市役所などの相談窓口」は50歳代(46.1%)で高くなっています。
- 居住地区別でみると、「家族・知人」は千代田市民センター地区が93.7%で高くなっています。また、「社会福祉協議会」は平和支所地区(13.6%)で高くなっています。

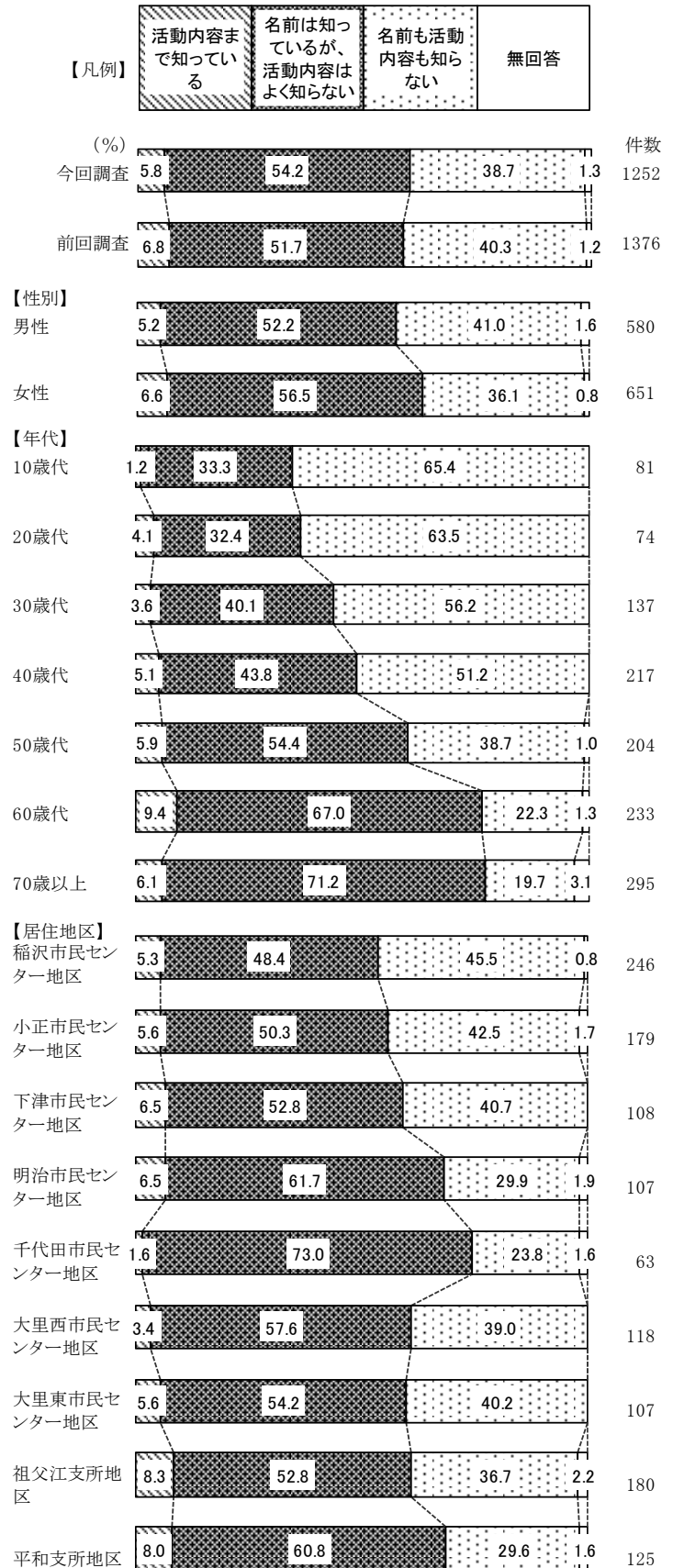


	件数	家族・親戚	友人・知人	市役所などの相談窓口	病院や診療所	近所の人	社会福祉協議会	民生委員・児童委員	町内会・自治会役員	その他	誰にも相談しない	無回答
全体 (%)	1252	86.1	40.7	37.7	10.5	6.7	5.9	3.6	2.6	1.6	2.2	1.3
問1-1 性別												
男性	580	83.6	34.8	35.9	9.5	7.8	4.8	4.0	4.5	2.2	3.3	1.2
女性	651	88.3	46.2	39.5	11.2	5.5	7.1	3.2	0.9	1.1	1.4	1.1
問1-2 年齢												
10歳代	81	90.1	60.5	7.4	1.2	1.2	-	-	-	3.7	3.7	-
20歳代	74	97.3	54.1	21.6	5.4	1.4	1.4	-	-	6.8	-	-
30歳代	137	91.2	56.2	29.2	12.4	5.8	0.7	2.2	2.9	1.5	2.2	-
40歳代	217	85.7	45.2	40.1	10.6	6.0	4.6	1.4	0.5	1.8	4.1	-
50歳代	204	86.3	40.2	46.1	12.3	5.9	3.9	2.0	2.9	0.5	3.4	1.0
60歳代	233	85.8	36.9	43.8	9.0	9.4	9.4	3.4	4.3	0.9	0.9	2.1
70歳以上	295	80.7	25.8	41.7	13.9	8.8	10.5	9.2	4.1	1.0	1.4	2.4
問1-3 居住地区												
稲沢市民センター地区	246	88.6	43.9	40.2	8.5	3.3	5.3	4.1	2.0	2.0	3.3	0.4
小正市民センター地区	179	82.7	36.3	43.0	11.2	6.7	3.4	2.2	1.7	1.1	2.2	2.2
下津市民センター地区	108	89.8	44.4	32.4	10.2	4.6	0.9	1.9	1.9	1.9	2.8	-
明治市民センター地区	107	82.2	32.7	39.3	10.3	3.7	4.7	2.8	0.9	1.9	2.8	0.9
千代田市民センター地区	63	93.7	39.7	31.7	12.7	9.5	6.3	3.2	3.2	1.6	-	1.6
大里西市民センター地区	118	86.4	35.6	35.6	15.3	8.5	6.8	3.4	3.4	0.8	2.5	0.8
大里東市民センター地区	107	86.9	53.3	37.4	7.5	7.5	5.6	3.7	2.8	0.9	1.9	0.9
祖父江支所地区	180	85.6	42.2	37.2	10.0	10.6	7.8	3.9	2.8	2.8	1.7	1.7
平和支所地区	125	85.6	37.6	35.2	12.0	8.0	13.6	6.4	6.4	0.8	1.6	1.6

5-3 「稲沢市社会福祉協議会」の認知度

問16 稲沢市には、地域福祉の向上のために、地域で手助けが必要な人の相談にのったり、社会福祉への住民参加を促すなど、さまざまな活動を行う「稲沢市社会福祉協議会」があります。あなたは、この組織を知っていますか。（1つだけ）

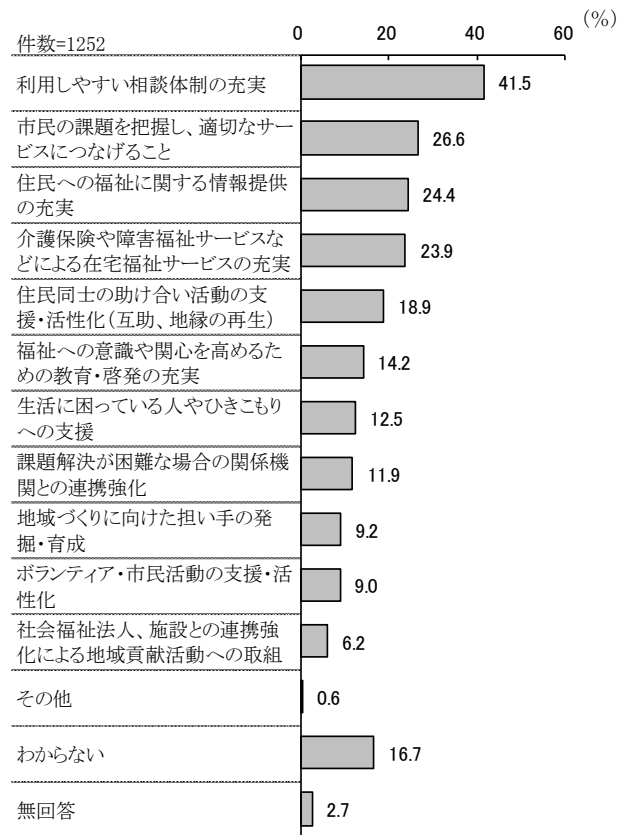
- 稲沢市社会福祉協議会の認知状況をみると、「活動内容まで知っている」は5.8%にとどまり、「名前は知っているが、活動内容はよく知らない」が54.2%で最も高くなっています。これらをあわせた認知度は60.0%と6割を占めています。
- 前回調査と比較しても認知度（「活動内容まで知っている」「名前は知っているが、活動内容はよく知らない」の計）に大きな差はみられません（前回調査58.5%→今回調査60.0%）。
- 性別でみると、認知度は男性が57.4%、女性が63.1%となっています。
- 年代別でみると、認知度は年代層が高いほど割合は高くなっています。一方、「名前も活動内容も知らない」は年代が若いほど割合が高く、20歳代以下の年代層では6割以上となっています。
- 居住地区別でみると、認知度が全体の割合（60.0%）を下回った地区は、稲沢市民センター地区（53.7%）、小正市民センター地区（55.9%）、下津市民センター地区（59.3%）となっています。



5-4 社会福祉協議会に期待する役割

問17 あなたは、社会福祉協議会に期待する役割は何だと思いますか。（3つまで）

- 社会福祉協議会に期待する役割は、「利用しやすい相談体制の充実」が41.5%で最も高く、次いで「市民の課題を把握し、適切なサービスにつなげること」が26.6%、「住民への福祉に関する情報提供の充実」が24.4%、「介護保険や障害福祉サービスなどによる在宅福祉サービスの充実」が23.9%と続いています。
- 性別でみると、「利用しやすい相談体制の充実」は男女ともに最も高く、男性は37.2%、女性は45.8%となっています。
- 年代別でみると、「市民の課題を把握し、適切なサービスにつなげること」は40歳代（35.5%）、「住民への福祉に関する情報提供の充実」は60歳代（34.3%）、「ボランティア・市民活動の支援・活性化」は10歳代（22.2%）で割合が高くなっています。
- 居住地区別でみると、「社会福祉法人、施設との連携強化による地域貢献活動への取組」は千代田市民センター地区（12.7%）の割合が高くなっています。



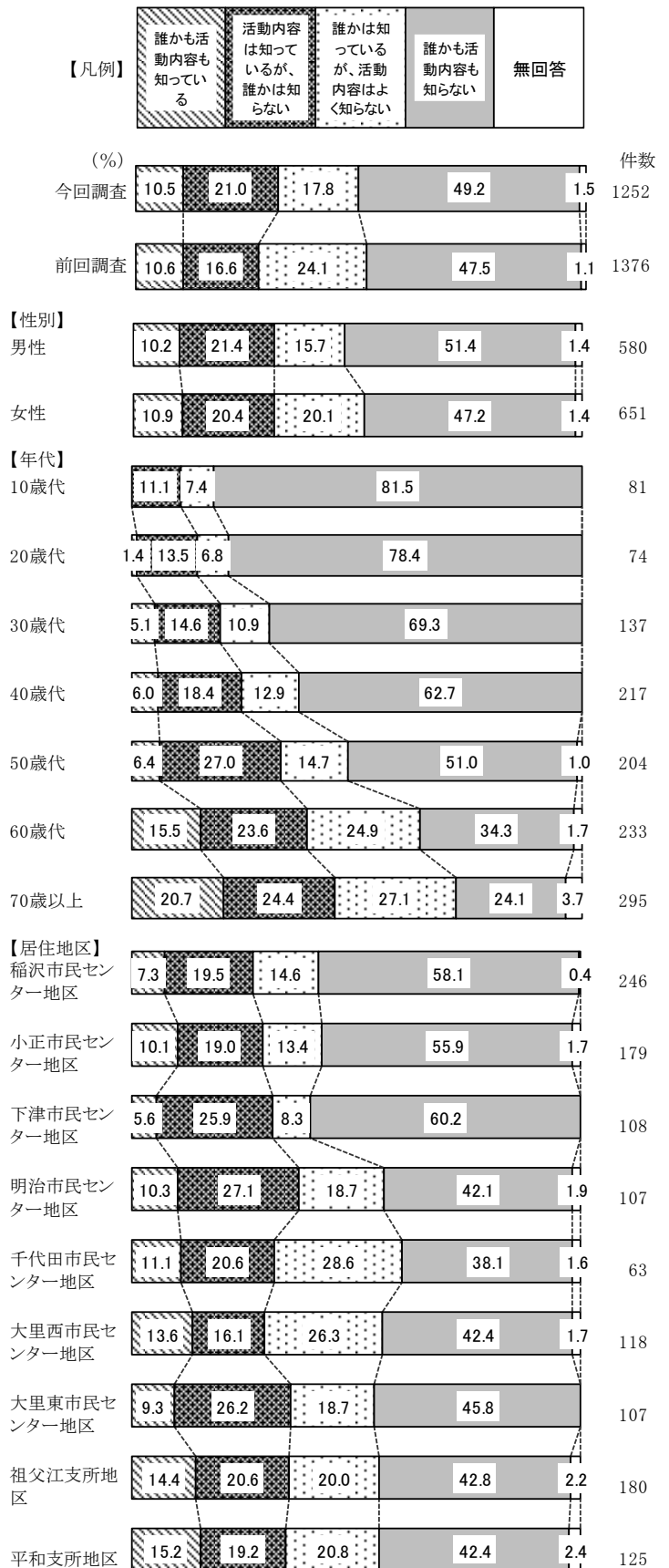
	件数	利用しやすい相談体制の充実 (%)	市民の課題を把握し、適切なサービスにつなげること (%)	住民への福祉に関する情報提供の充実 (%)	介護保険や障害福祉サービスなどによる在宅福祉サービスの充実 (%)	住民同士の助け合い活動の支援・活性化(互助、地縁の再生) (%)	福祉への意識や関心を高めるための教育・啓発の充実 (%)	生活に困っている人やひきこもりへの支援 (%)	課題解決が困難な場合の関係機関との連携強化 (%)	地域づくりに向けた担い手の発掘・育成 (%)	ボランティア・市民活動の支援・活性化 (%)	社会福祉法人、施設との連携強化による地域貢献活動への取組 (%)	その他 (%)	わからない (%)	無回答 (%)
全体	1252	41.5	26.6	24.4	23.9	18.9	14.2	12.5	11.9	9.2	9.0	6.2	0.6	16.7	2.7
問1-1 性別															
男性	580	37.2	22.4	24.0	23.1	21.0	13.1	12.6	13.1	9.8	7.8	7.6	0.7	20.0	1.9
女性	651	45.8	30.9	24.9	24.4	16.6	15.2	12.7	11.1	8.8	10.3	5.2	0.6	13.8	2.9
問1-2 年齢															
10歳代	81	14.8	24.7	8.6	13.6	17.3	22.2	12.3	7.4	4.9	22.2	2.5	-	35.8	-
20歳代	74	37.8	31.1	20.3	25.7	14.9	16.2	20.3	8.1	5.4	12.2	5.4	1.4	23.0	-
30歳代	137	38.0	32.1	21.9	21.9	18.2	22.6	14.6	16.1	6.6	12.4	5.8	1.5	16.8	-
40歳代	217	38.7	35.5	22.1	16.6	19.4	15.7	18.4	12.0	12.4	6.5	5.1	0.5	17.1	0.5
50歳代	204	44.6	31.9	24.0	29.9	15.7	10.8	10.8	16.2	8.8	6.9	6.9	-	16.2	2.0
60歳代	233	47.2	24.5	34.3	28.3	21.5	15.0	9.4	10.3	11.2	9.4	6.9	0.9	11.2	2.1
70歳以上	295	47.8	14.9	25.4	24.1	20.3	8.5	9.2	10.5	8.8	6.4	7.8	0.7	14.6	7.1
問1-3 居住地区															
稲沢市民センター地区	246	44.7	28.5	24.4	20.7	17.9	13.0	17.9	15.0	6.5	8.9	4.9	-	17.1	1.6
小正市民センター地区	179	40.8	26.8	25.1	23.5	20.1	13.4	10.6	11.7	11.2	7.8	6.1	1.1	15.1	3.4
下津市民センター地区	108	37.0	25.0	22.2	23.1	22.2	25.9	11.1	13.9	6.5	13.9	8.3	-	16.7	-
明治市民センター地区	107	35.5	25.2	21.5	29.0	21.5	6.5	13.1	14.0	11.2	10.3	6.5	0.9	15.9	4.7
千代田市民センター地区	63	44.4	23.8	20.6	34.9	12.7	11.1	11.1	11.1	12.7	3.2	12.7	-	15.9	1.6
大里西市民センター地区	118	39.8	19.5	25.4	19.5	21.2	13.6	11.0	8.5	6.8	9.3	3.4	0.8	19.5	3.4
大里東市民センター地区	107	37.4	30.8	27.1	28.0	15.0	10.3	12.1	10.3	11.2	9.3	7.5	0.9	15.9	-
祖父江支所地区	180	46.7	30.0	23.9	22.8	16.7	17.2	12.8	9.4	11.1	12.8	5.0	1.7	15.6	3.3
平和支所地区	125	44.8	24.8	29.6	22.4	19.2	16.0	8.8	12.0	8.8	4.0	8.0	-	20.0	2.4

5-5 地域の「民生委員・児童委員」の認知度

問18 ※民生委員・児童委員は、社会福祉の精神をもって、誰もが安心して暮らすことのできる地域社会をめざして、さまざまな活動を行っています。あなたは、お住まいの地域の民生委員・児童委員さんをご存知ですか。（1つだけ）

- 地域の「民生委員・児童委員」の認知度は、「誰かも活動内容も知っている」は10.5%にとどまっています。また、認知度（「誰かも活動内容も知っている」と「活動内容は知っているが、誰かは知らない」と「誰かは知っているが、活動内容はよく知らない」の計）は49.2%となっています。一方、「誰かも活動内容も知らない」は49.2%となっています。
- 前回調査と比較しても認知度に大きな差はみられません（前回調査51.3%→今回調査49.2%）。
- 性別でみると、認知度は、男性が47.3%、女性が51.4%となっています。
- 年代別でみると、認知度は、年代が高くなるほど割合は高くなっており、10歳代が18.5%で最も低く、70歳以上が72.2%で最も高くなっています。
- 居住地区別でみると、認知度が5割を下回った地区は、稲沢市民センター地区（41.4%）、小正市民センター地区（42.5%）、下津市民センター地区（39.8%）となっています。

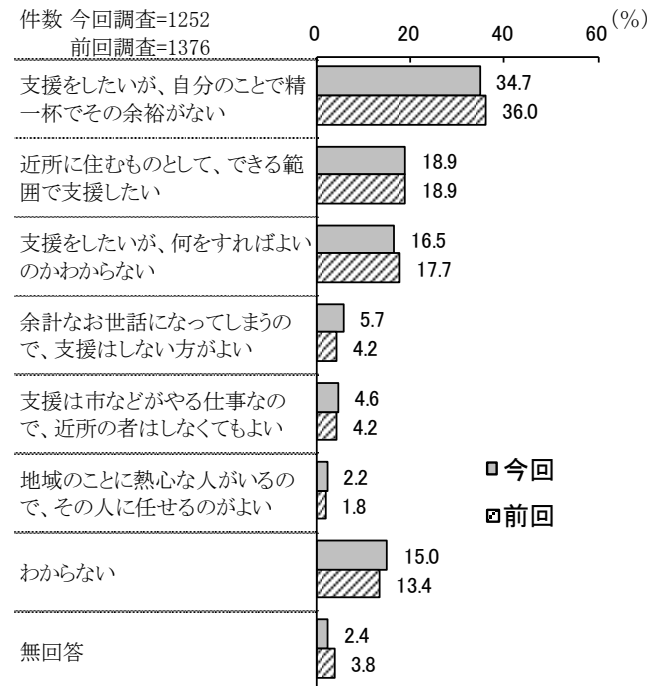
※民生委員・児童委員
地域住民が抱える悩みや心配ごとなどの相談にのり、必要に応じて福祉サービスなどの情報を提供したり専門機関につなぐなどにより、住民自らが課題を解決するための支援を行う無報酬の非常勤公務員



5-6 地域福祉についての考え方

問19 あなたの住んでいる地域で、何らかの支援を必要としている方（一人暮らしの高齢者、介護を必要としている方、子育て中の家族など）への支援について、あなたの考えに最も近いものはどれですか。（1つだけ）

- 地域福祉についての考え方をたずねたところ、「支援をしたいが、自分のことで精一杯でその余裕がない」が34.7%で最も高くなっています。これに次いで「近所に住むものとして、できる範囲で支援したい」が（18.9%）、「支援をしたいが、何をすればよいのかわからない」（16.5%）が続いています。
- 前回調査と比較しても、大きな差はみられません。



- 性別でみると、「支援をしたいが、自分のことで精一杯でその余裕がない」は男女ともに最も高く、男性は33.4%、女性は35.9%となっています。
- 年代別でみると、「支援をしたいが、自分のことで精一杯でその余裕がない」は20歳代以上の各年代層で3割以上となっています。また、「わからない」は10歳代(27.2%)で高くなっています。
- 居住地区別でみると、いずれの地区においても「支援をしたいが、自分のことで精一杯でその余裕がない」が最も高くなっています。また「近所に住むものとして、できる範囲で支援したい」は千代田市民センター地区(30.2%)で高くなっています。

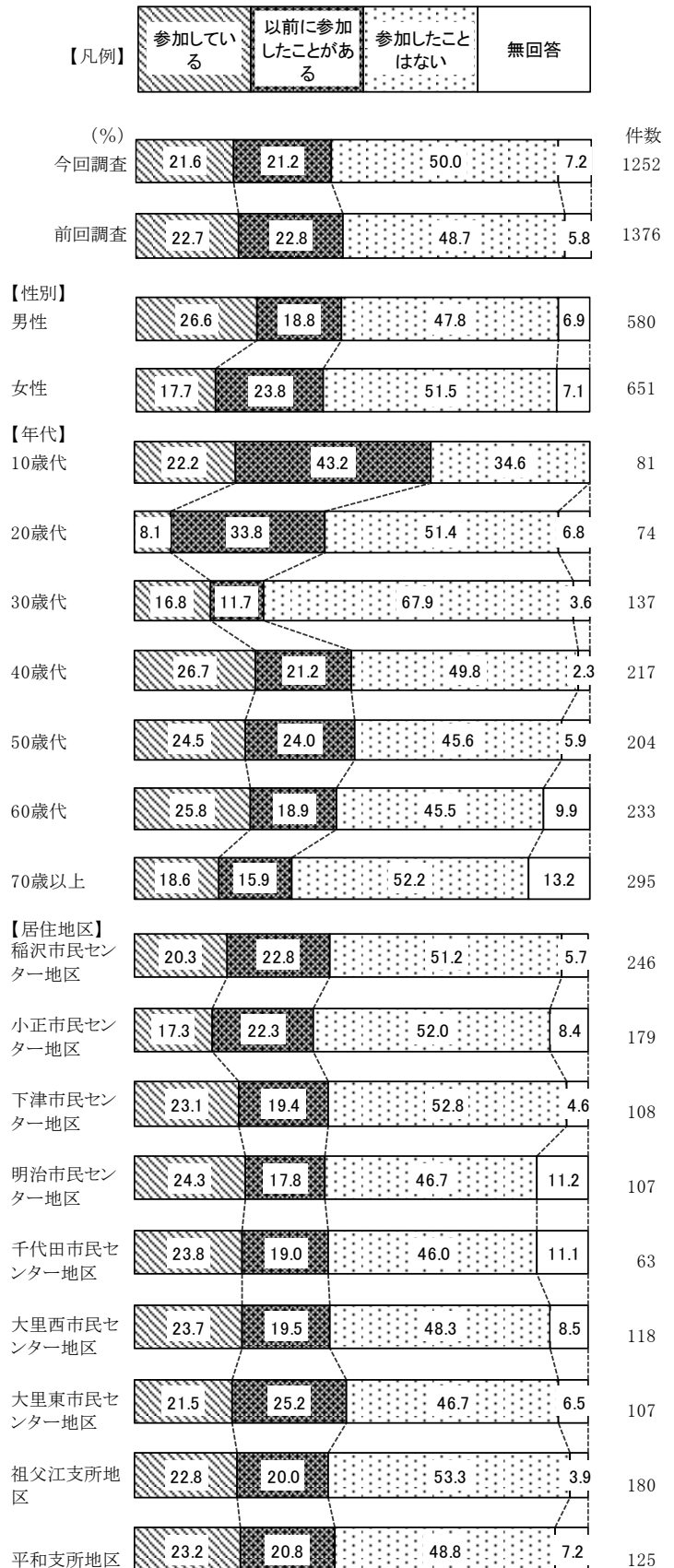
(%)	件数	がこ支 ない援 いでを 精し 一杯たい が、 その自 分余 裕の	で近 きる に 住 む も の 支 援 と し て 、	れ支 ば援 を し た い が 、 何 を い す	方ま が余 計 な お よ い 、 世 話 に な っ て い し	くな の支 援 は 市 な ど が や る 仕 事	るの の が よ い 、 そ の 熱 心 な 人 が	わ か ら な い	無 回 答
全体	1252	34.7	18.9	16.5	5.7	4.6	2.2	15.0	2.4
問1-1 性別									
男性	580	33.4	18.6	15.2	6.9	4.8	2.9	16.7	1.4
女性	651	35.9	19.4	17.5	4.6	4.6	1.5	13.7	2.8
問1-2 年齢									
10歳代	81	22.2	22.2	23.5	1.2	3.7	-	27.2	-
20歳代	74	36.5	10.8	18.9	1.4	10.8	2.7	18.9	-
30歳代	137	44.5	16.1	10.2	3.6	6.6	2.2	16.1	0.7
40歳代	217	41.0	16.6	14.3	6.5	6.5	2.3	11.1	1.8
50歳代	204	36.3	16.7	15.2	5.4	6.4	2.0	16.2	2.0
60歳代	233	30.0	22.7	20.2	7.3	3.0	2.6	13.3	0.9
70歳以上	295	31.5	21.4	16.6	7.1	1.4	2.4	13.9	5.8
問1-3 居住地区									
稲沢市民センター地区	246	38.6	18.7	17.5	5.7	6.5	1.6	10.2	1.2
小正市民センター地区	179	37.4	13.4	19.6	5.6	2.2	2.2	18.4	1.1
下津市民センター地区	108	33.3	18.5	18.5	6.5	3.7	0.9	15.7	2.8
明治市民センター地区	107	41.1	11.2	11.2	7.5	5.6	1.9	17.8	3.7
千代田市民センター地区	63	28.6	30.2	15.9	3.2	7.9	1.6	12.7	-
大里西市民センター地区	118	28.8	13.6	20.3	6.8	4.2	3.4	20.3	2.5
大里東市民センター地区	107	34.6	25.2	14.0	3.7	4.7	2.8	13.1	1.9
祖父江支所地区	180	30.0	22.2	16.7	3.9	4.4	2.8	16.7	3.3
平和支所地区	125	36.0	23.2	12.8	7.2	4.0	2.4	12.0	2.4

6 地域活動やボランティア活動について

6-1 地域の活動やボランティア活動への参加状況

問20 あなたは、地域の活動やボランティア活動に参加したことがありますか。(1つだけ)

- 地域活動やボランティア活動の参加状況をみると、「参加している」は21.6%となっています。これに「以前に参加したことがある」(21.2%)をあわせた参加経験のある人は42.8%となります。一方、「参加したことはない」は50.0%となっています。
- 前回調査と比較しても、大きな差はみられません。
- 性別でみると、「参加している」は、男性が26.6%、女性が17.7%となっています。
- 年代別でみると、「参加している」は40歳代(26.6%)、50歳代(24.5%)、60歳代(25.8%)では2割以上となっています。「以前に参加したことがある」は10歳代が(43.2%)が高くなっています。
- 居住地区別でみると、「参加している」は、小正市民センター地区を除く各地区は2割以上となっています。

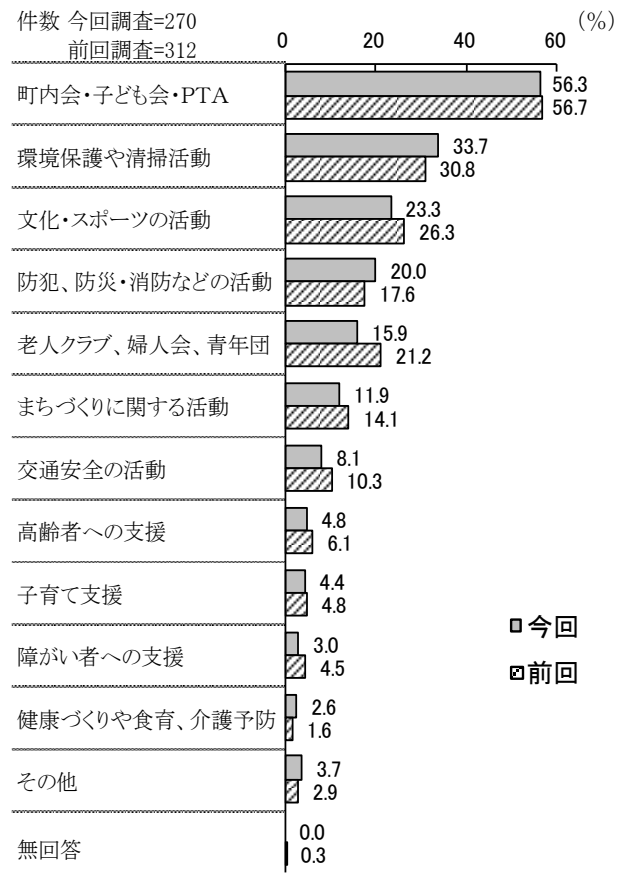


6-2 活動分野

【問20で「1」と答えた方にお聞きします。】

問20-1 どのような活動に参加していますか。(いくつでも)

- 活動分野は、「町内会・子ども会・PTA」が56.3%で最も高く、次いで「環境保護や清掃活動」が33.7%、「文化・スポーツの活動」が23.3%、「防犯、防災・消防などの活動」が20.0%と続いています。
- 前回調査と比較すると、「環境保護や清掃活動」（前回調査30.8%→今回調査33.7%）の割合は増加し、「老人クラブ、婦人会、青年団」（前回調査21.2%→今回調査15.9%）は減少しています。

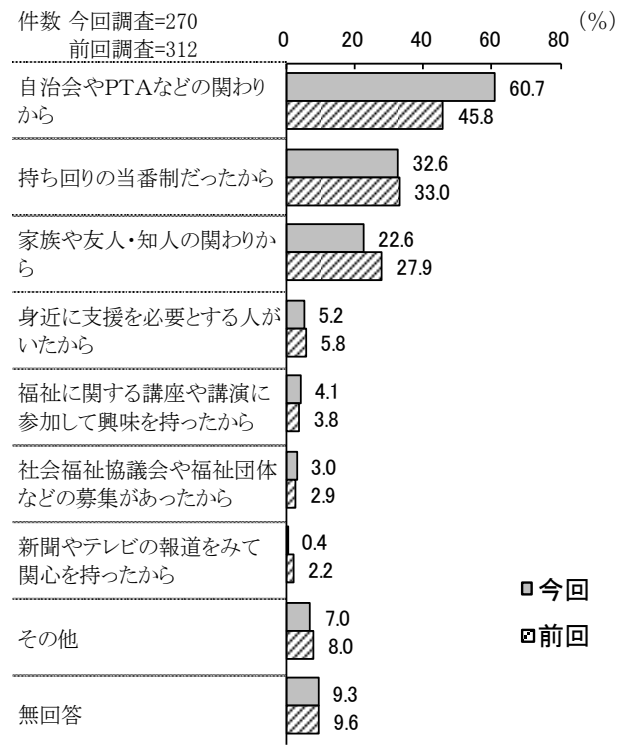


6-3 ボランティア活動に参加した主なきっかけ

【問20で「1」と答えた方にお聞きします。】

問20-2 参加した主なきっかけは何ですか。(2つまで)

- ボランティア活動に参加しようと思ったきっかけは、「自治会やPTAなどの関わりから」が60.7%で最も高く、次いで「持ち回りの当番制だったから」(32.6%)、「家族や友人・知人の関わりから」(22.6%)と続き、これら以外の理由はいずれも1割未満となっています。
- 前回調査と比較すると、「自治会やPTAなどの関わりから」(前回調査45.8%→今回調査60.7%)は14.9ポイント増加しています。

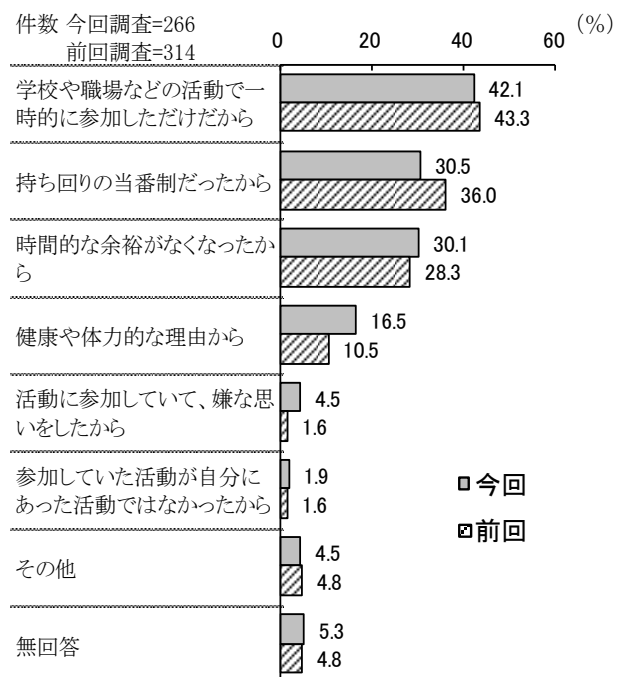


6-4 ボランティア活動に現在、参加していない理由

【問20で「2」と答えた方にお聞きします。】

問20-3 現在、参加していない理由は何ですか。(いくつでも)

- ボランティア活動に参加していない理由は、「学校や職場などの活動で一時的に参加しただけだから」が42.1%で最も高く、次いで「持ち回りの当番制だったから」(30.5%)、「時間的な余裕がなくなったから」(30.1%)と続いています。
- 前回調査と比較すると、「健康や体力的な理由から」(前回調査10.5%→今回調査16.5%)は、6.0ポイント増加しています。

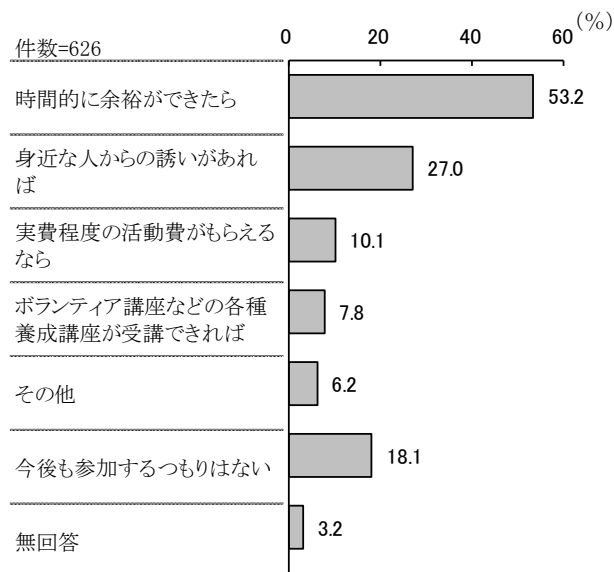


6-5 ボランティア活動に参加するためのきっかけ

【問20で「3」と答えた方にお聞きします。】

問20-4 どのようなきっかけがあれば参加したいと思いますか。(いくつでも)

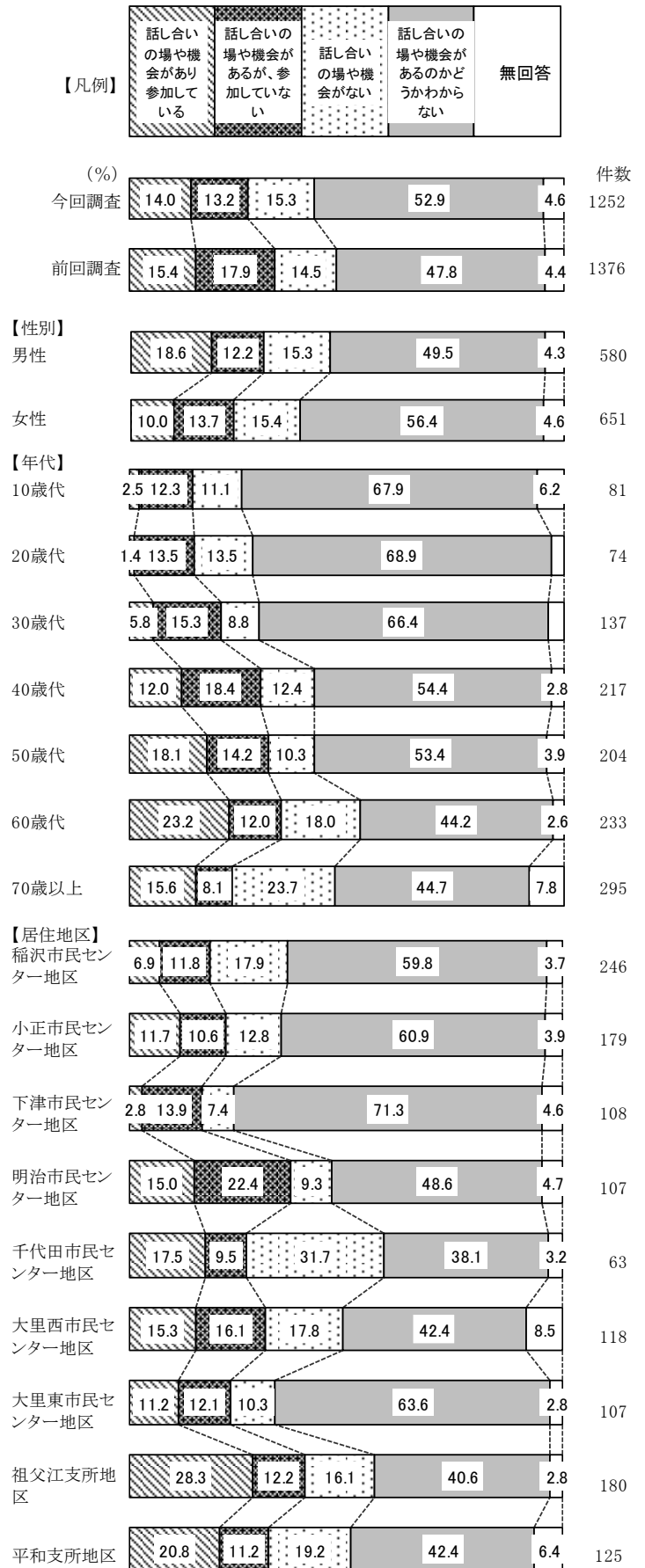
- ボランティア活動に参加するためのきっかけは、「時間的に余裕ができたら」が53.2%で最も高く、次いで「身近な人からの誘いがあれば」(27.0%)、「実費程度の活動費がもらえるなら」(10.1%)と続いています。



6-6 地域問題の話し合いの場や機会があった場合の参加意向

問21 あなたの住んでいる地域の問題について、話し合いの場や機会がありますか。また、あなたはそこに参加していますか。(1つだけ)

- 地域問題の話し合いの場や機会については、「話し合いの場や機会があるかどうか分からない」が52.9%で最も高くなっています。「話し合いの場や機会があり、参加している」は14.0%、「話し合いの場や機会があるが、参加していない」は13.2%で、これらをあわせた『話し合いの場や機会がある』は27.2%となっています。
- 前回調査と比較すると、「話し合いの場や機会があるかどうか分からない」は(前回調査47.8%→今回調査52.9%)5.1ポイント増加しています。
- 性別でみると、「話し合いの場や機会があるかどうか分からない」は、男性が49.5%、女性が56.4%となっています。
- 年代別でみると、「話し合いの場や機会があり参加している」は60歳代(23.2%)で2割以上となっています。一方、「話し合いの場や機会があるかどうか分からない」は50歳代以下の各年代層で5割以上となっています。
- 居住地区別でみると、「話し合いの場や機会があり参加している」は祖父江支所地区(28.3%)、「平和支所地区」(20.8%)で2割以上となっています。一方、「話し合いの場や機会があるかどうか分からない」は下津市民センター地区(71.3%)で7割以上、小正市民センター地区(60.9%)、大里東市民センター地区(63.6%)で6割以上となっています。

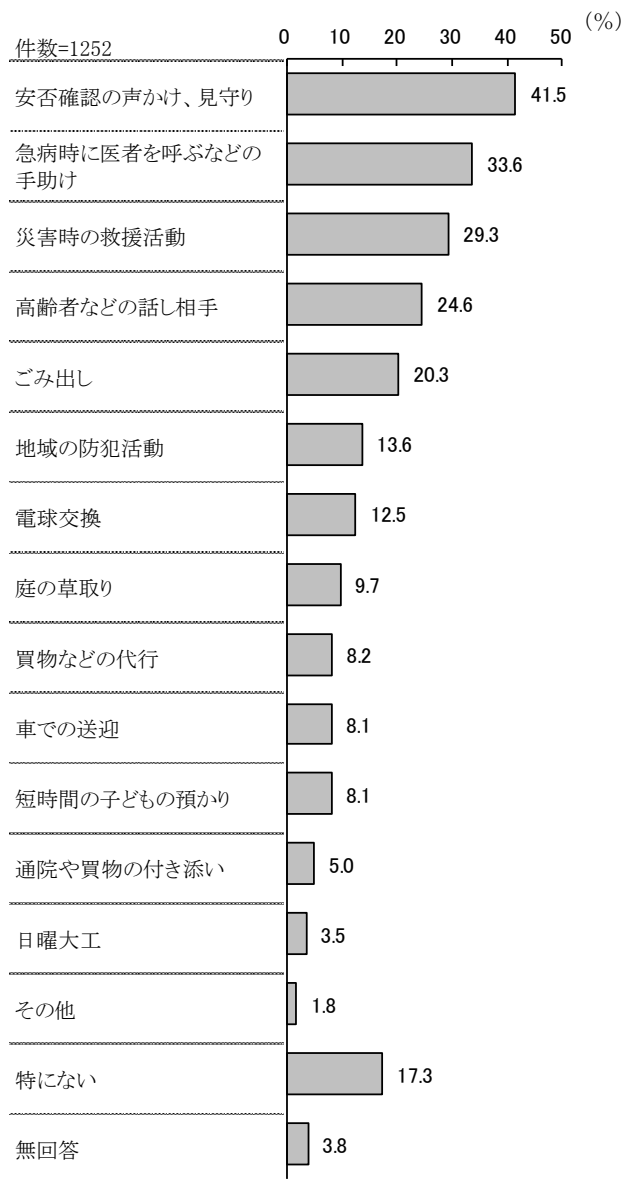


7 地域での助け合いについて

7-1 無償ボランティアとして支援できること

問22 あなたの住んでいる地域で、何らかの支援を必要としている方（一人暮らしの高齢者、介護を必要としている方、子育て中の家族など）がいた場合、ボランティア（無償）として、あなたはどのようなことなら支援できると思いますか。（いくつでも）

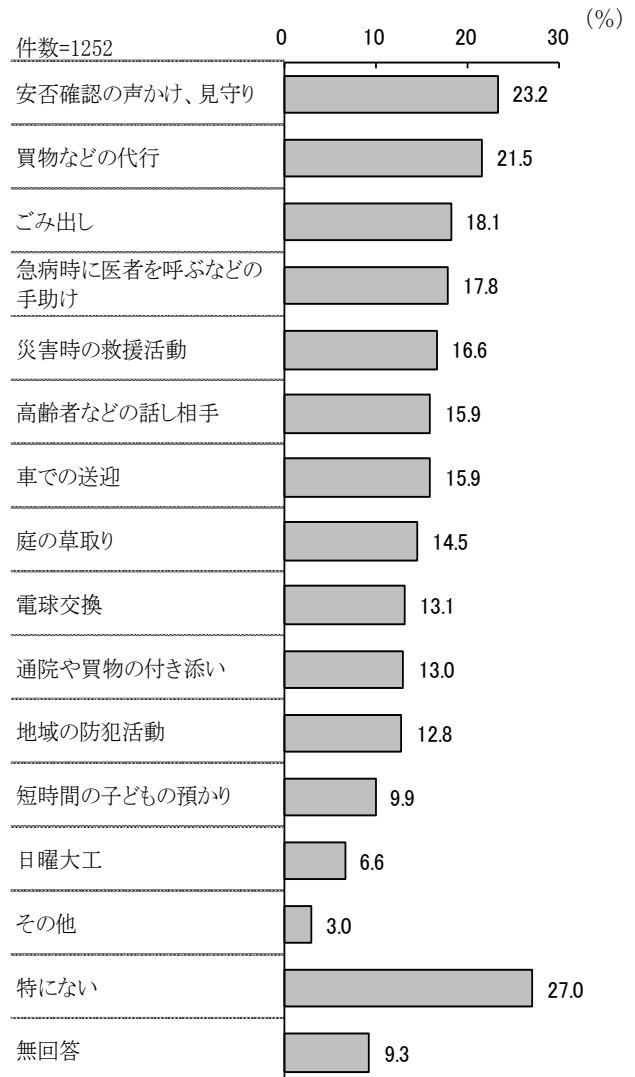
● 無償ボランティアとして支援できることは、「安否確認の声かけ、見守り」が41.5%で最も高く、次いで、「急病時に医者と呼ぶなどの手助け」(33.6%)、「災害時の救援活動」(29.3%)、「高齢者などの話し相手」(24.6%)、「ごみ出し」(20.3%)と続いています。また、「特にない」は17.3%となっています。



7-2 有償ボランティアとして支援できること

問22-1 問22で有償（少額の謝礼をいただいている活動）であれば、あなたならどのようなことから支援できると思いますか。（いくつでも）

- 有償ボランティアとして支援できることは、「安否確認の声かけ、見守り」が23.2%で最も高く、次いで、「買物などの代行」(21.5%)、「ごみ出し」(18.1%)、「急病時に医者を呼ぶなどの手助け」(17.8%)、「災害時の救援活動」(16.6%)、「高齢者などの話し相手」(15.9%)と続いています。また、「特にない」は27.0%となっています。



8 成年後見制度について

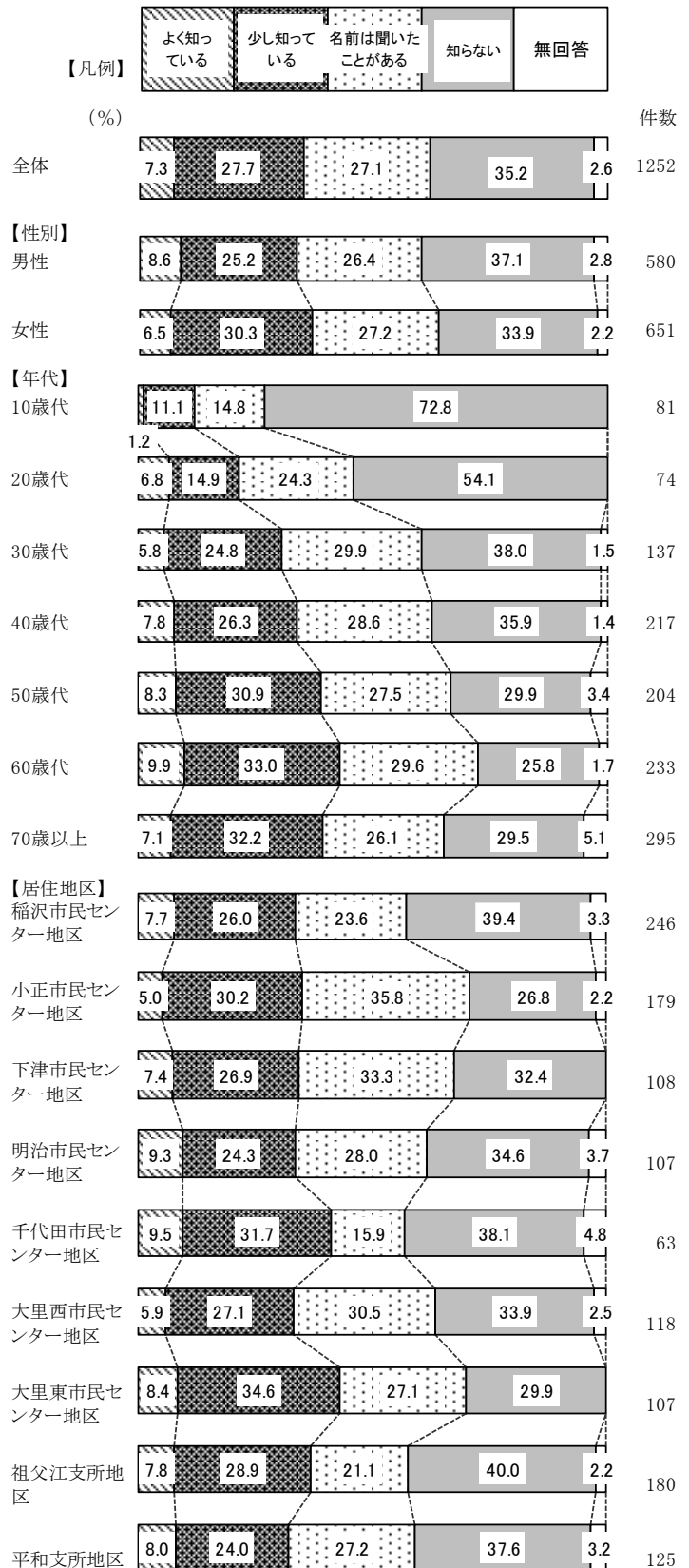
8-1 成年後見制度の認知度

問23 あなたは、[※]成年後見制度を知っていますか。(1つだけ)

- 成年後見制度については、「よく知っている」と「少し知っている」を合わせた『知っている』は35.0%で、これに「名前は聞いたことがある」を合わせた認知度は62.1%となっています。
- 性別でみると、『知っている』は男性が33.8%、女性が36.8%となっています。
- 年代別でみると、『知っている』は10歳代から60歳代では年代が高くなるほど割合は高くなる傾向がみられ、60歳代では42.9%となっています。一方、「知らない」は10歳代(72.8%)、20歳代(54.1%)で5割以上となっています。
- 居住地区別でみると、『知っている』は千代田市民センター地区(41.2%)と大里東市民センター地区(43.0%)で高くなっています。一方、「知らない」は祖父江支所地区(40.0%)で高くなっています。

※成年後見制度

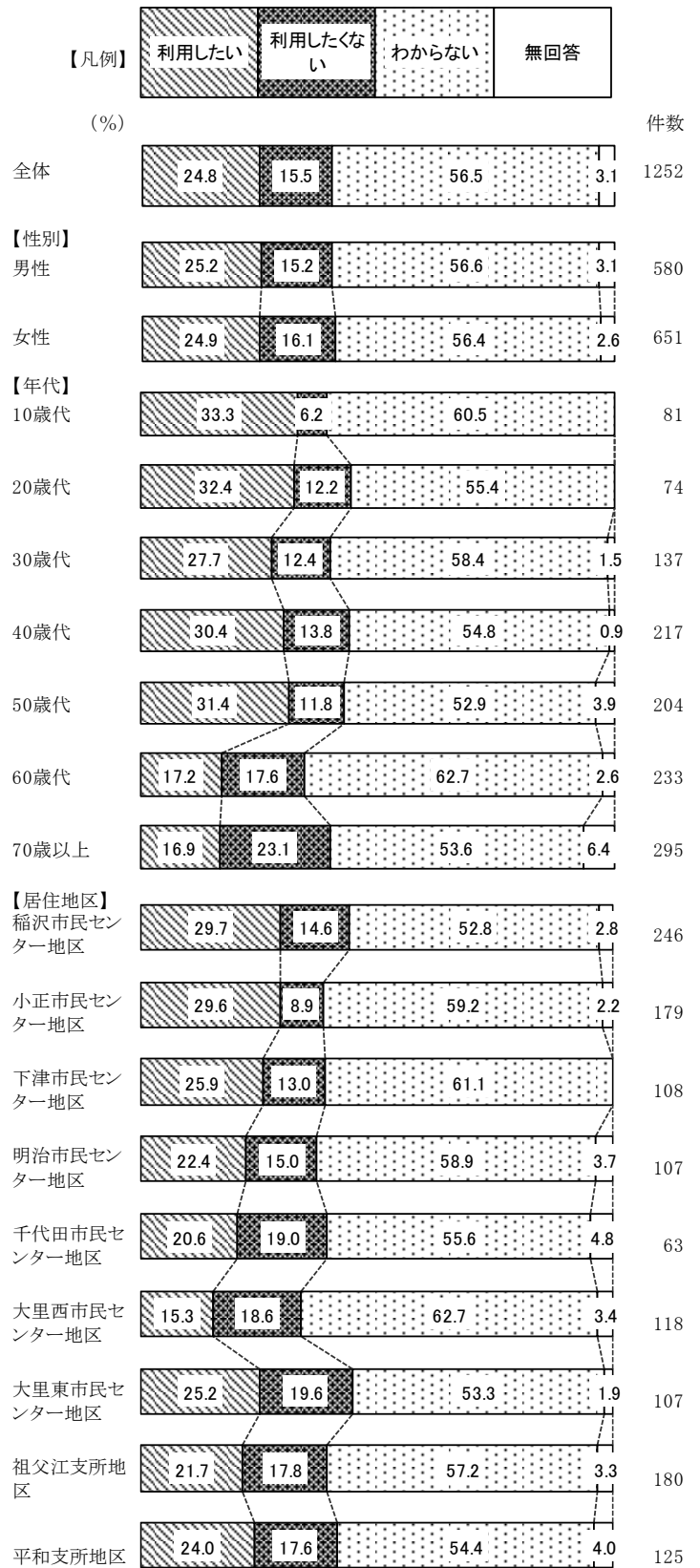
認知症や障害などの理由で判断能力の不十分な人に代わり、家庭裁判所が選んだ本人にとって最適な後見人が財産を管理したり、身のまわりの世話のために介護などのサービスや施設への入所に関する契約を結ぶなどの支援を行う制度



8-2 成年後見制度の利用意向

問24 あなた自身や親族が、認知症などにより判断が十分にできなくなったとき「成年後見制度」を利用したいですか。(1つだけ)

- 成年後見制度の利用意向は、「利用したい」が24.8%、「利用したくない」が15.5%で、「わからない」が56.5%で最も高くなっています。
- 性別でも、大きな差はみられません。
- 年代別で見ると、いずれの年代層でも「わからない」が5割以上となっています。また、「利用したい」10歳代(33.3%)、20歳代(32.4%)、40歳代(30.4%)、50歳代(31.4%)で3割以上となっています。一方、「利用したくない」は60歳代(17.2%)と70歳以上(23.1%)で高くなっています。
- 居住地区別で見ると、いずれの地区でも「わからない」が5割以上となっています。また、「利用したい」は稲沢市民センター地区(29.7%)が高くなっています。一方、「利用したくない」は大里東市民センター地区(19.6%)が高くなっています。



問24-1 上記と答えたのはなぜですか。ご自由にお書きください。

- 成年後見制度の利用意向について「利用したい」と回答した311件について、理由を自由に回答してもらったところ、199件の回答がありました。内容については、「家族や身内・信頼できる人に任せる、相談する」「周囲に頼れる人がおらず、迷惑をかけるから」といった回答が多くみられました。

No.	「利用したい」と回答した人の内訳	件数
1	家族や身内・信頼できる人に任せる、相談する	35
2	周囲に頼れる人がおらず、迷惑をかける	31
3	自分では判断が難しい	29
4	不正やトラブル防止のため利用したい	18
5	病気になった時に困る	11
6	制度の専門的な知識がないため利用したい	8
7	家族や身内が制度を利用したことがある	3
8	その他	64
	小計	199
	無回答	112

- 成年後見制度の利用意向について「利用したくない」と回答した194件について、理由を自由に回答してもらったところ、105件の回答がありました。内容については、「家族や身内・信頼できる人に任せる、相談する」「後見人に対する信頼性」といった回答が多くみられました。

No.	「利用したくない」と回答した人の内訳	件数
1	家族や身内・信頼できる人に任せる、相談する	46
2	後見人に対する信頼性	33
3	制度のあり方に不満がある	12
4	その他	14
	小計	105
	無回答	89

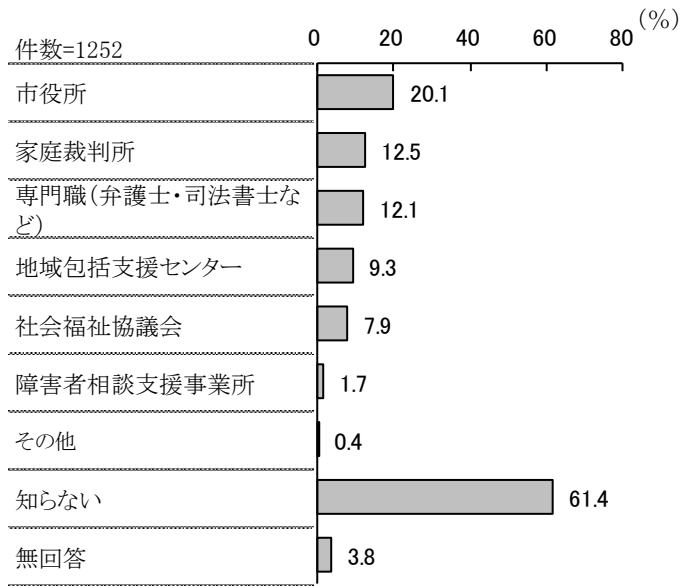
- 成年後見制度の利用意向について「わからない」と回答した708件について、理由を自由に回答してもらったところ、204件の回答がありました。内容については、「制度の内容等がわからない」「利用する状況になってみないとわからない」といった回答が多くみられました。

No.	「わからない」と回答した人の内訳	件数
1	制度の内容等がわからない	51
2	利用する状況になってみないとわからない	32
3	後見人に対する信頼性	28
4	家族や身内・信頼できる人に任せる、相談する	27
5	今は考えていない	27
6	周囲に制度を利用している人がいないから	5
7	その他	34
	小計	204
	無回答	504

8-3 成年後見制度について知っている相談先

問25 成年後見制度について相談できる所を知っていますか。(いくつでも)

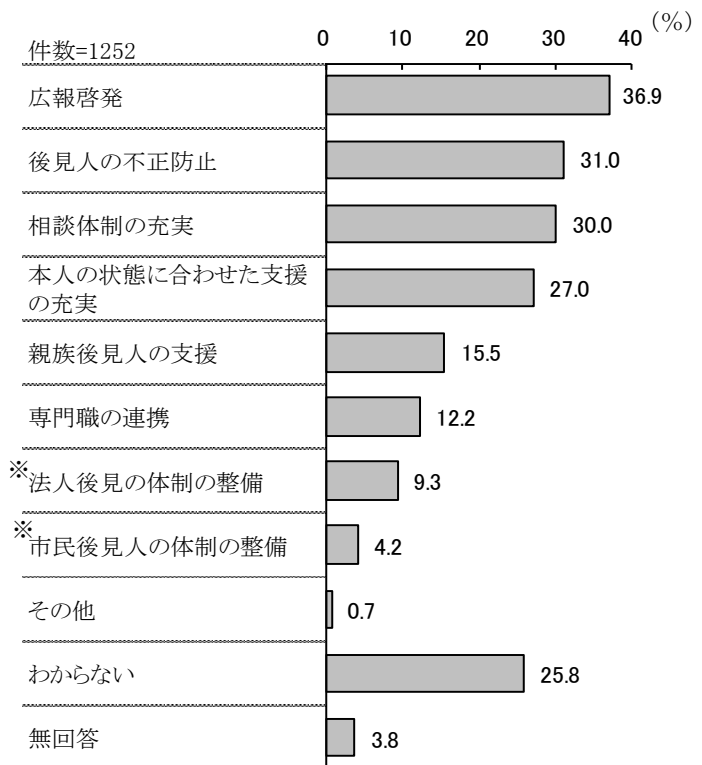
● 成年後見制度について知っている相談先は、「知らない」が61.4%、何らかの相談先を知っているが34.8%となっています。知っている相談先は「市役所」が20.1%、「家庭裁判所」が12.5%となっています。



8-4 成年後見制度の利用の促進・充実に必要なこと

問26 成年後見制度の利用の促進・充実のためにはどのようなことが必要だと思いますか。(いくつでも)

● 成年後見制度の利用の促進・充実に必要なことは、「広報啓発」が36.9%で最も高く、次いで「後見人の不正防止」が31.0%、「相談体制の充実」が30.0%、「本人の状態に合わせた支援の充実」が27.0%と続いています。



※法人後見：社会福祉法人や社団法人、NPOなどの法人が支援・保護を行う

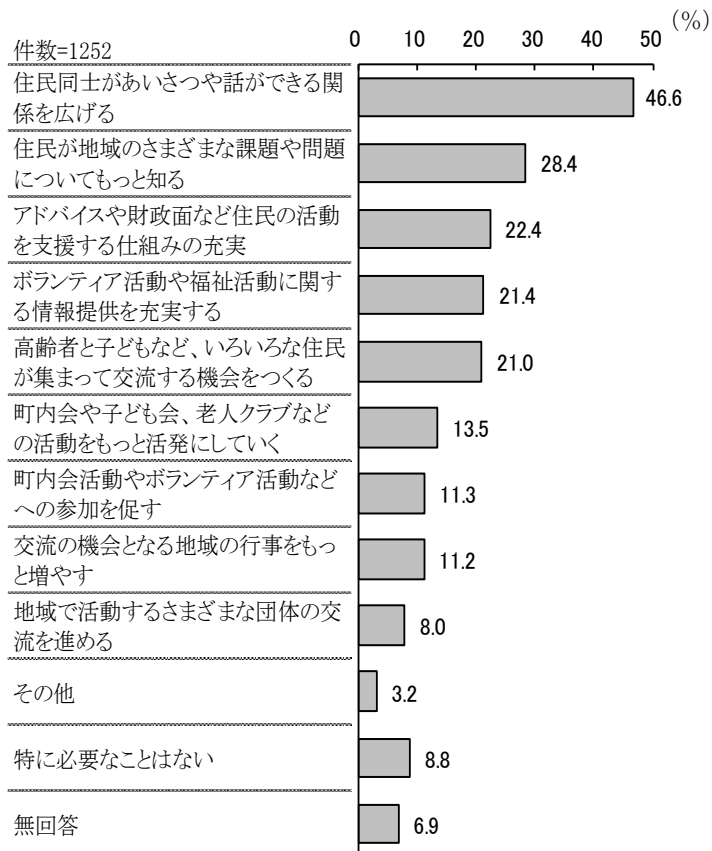
※市民後見人：社会貢献への意欲が高い一般市民の方が支援・保護を行う

9 稲沢市のこれからの地域福祉について

9-1 地域支援活動を活発にするために必要なこと

問27 あなたの住む地域の福祉をより活発にするためには、住民にとってどのようなことが必要だと思いますか。（いくつでも）

● 地域支援活動を活発にするために必要なことは、「住民同士があいさつや話ができる関係を広げる」が46.6%で最も高く、次いで「住民が地域のさまざまな課題や問題についてもっと知る」が28.4%、「アドバイスや財政面など住民の活動を支援する仕組みの充実」が22.4%、「ボランティア活動や福祉活動に関する情報提供を充実する」が21.4%、「高齢者と子どもなど、いろいろな住民が集まって交流する機会をつくる」が21.0%と続いています。



- 性別でみると、「住民同士があいさつや話ができる関係を広げる」は男女ともに最も高く、男性が47.4%、女性が45.9%となっています。
- 年代別でみると、「住民同士があいさつや話ができる関係を広げる」は、いずれの年代層においても高く、特に70歳以上（52.5%）で高くなっています。また「交流の機会となる地域の行事をもっと増やす」は10歳代（23.5%）、20歳代（23.0%）で高くなっています。
- 居住地区別でみると、「住民同士があいさつや話ができる関係を広げる」は、いずれの地区においても高く、特に大里西市民センター地区（52.5%）、大里東市民センター地区（52.3%）で高くなっています。

	件数	住民同士があいさつや話ができる関係を広げる	住民が地域のさまざまな課題や問題について知っている	住民の活動を支える仕組みの充実	アドバイスの提供など	ボランティア活動や福祉活動に関する情報提供	高齢者や子どもなど、いろいろな住民が集まる交流する機会をつくる	町内会や子ども会、老人クラブなどの活動を活性化	町内会活動やボランティア活動などへの参加を促す	交流の機会となる地域の行事をもっと増やす	地域で活動するさまざまな団体の交流を進める	その他	特に必要なことはない	無回答
(%)														
全体	1252	46.6	28.4	22.4	21.4	21.0	13.5	11.3	11.2	8.0	3.2	8.8	6.9	
問1-1 性別														
男性	580	47.4	27.2	22.4	19.8	20.7	15.9	13.1	13.6	9.0	3.8	11.6	4.3	
女性	651	45.9	30.1	22.9	23.2	21.7	11.4	9.7	9.2	7.1	2.6	6.3	8.4	
問1-2 年齢														
10歳代	81	59.3	25.9	21.0	21.0	25.9	12.3	13.6	23.5	6.2	2.5	16.0	2.5	
20歳代	74	45.9	21.6	24.3	13.5	12.2	10.8	9.5	23.0	6.8	2.7	9.5	4.1	
30歳代	137	50.4	29.9	27.0	17.5	24.8	11.7	12.4	13.9	10.2	6.6	8.8	0.7	
40歳代	217	38.2	33.6	25.3	24.4	21.2	9.7	7.8	11.5	7.8	4.1	7.8	2.3	
50歳代	204	41.2	30.4	27.9	26.0	19.1	9.3	11.3	9.3	6.9	2.9	6.9	7.4	
60歳代	233	45.9	33.5	22.3	27.5	21.5	19.7	15.0	6.0	12.4	2.6	6.4	7.3	
70歳以上	295	52.5	21.7	14.6	15.3	21.4	16.6	10.5	9.2	5.1	2.0	10.8	12.9	
問1-3 居住地区														
稲沢市民センター地区	246	45.1	26.0	24.8	17.1	20.3	10.6	8.5	10.2	6.9	4.1	8.9	6.9	
小正市民センター地区	179	40.2	35.2	29.6	20.7	17.3	12.3	13.4	12.8	6.7	4.5	5.6	6.7	
下津市民センター地区	108	47.2	24.1	19.4	23.1	25.9	14.8	14.8	11.1	13.9	2.8	11.1	3.7	
明治市民センター地区	107	45.8	30.8	17.8	26.2	17.8	11.2	8.4	8.4	4.7	5.6	12.1	9.3	
千代田市民センター地区	63	44.4	31.7	23.8	22.2	19.0	19.0	14.3	11.1	15.9	3.2	9.5	6.3	
大里西市民センター地区	118	52.5	24.6	18.6	23.7	21.2	11.9	11.9	8.5	8.5	0.8	11.9	8.5	
大里東市民センター地区	107	52.3	29.0	16.8	22.4	26.2	14.0	12.1	13.1	5.6	2.8	11.2	4.7	
祖父江支所地区	180	46.7	28.3	21.1	21.7	21.1	15.0	11.1	12.2	7.8	2.8	6.1	5.0	
平和支所地区	125	48.8	28.8	26.4	24.0	24.8	20.0	11.2	12.8	8.8	1.6	7.2	8.0	

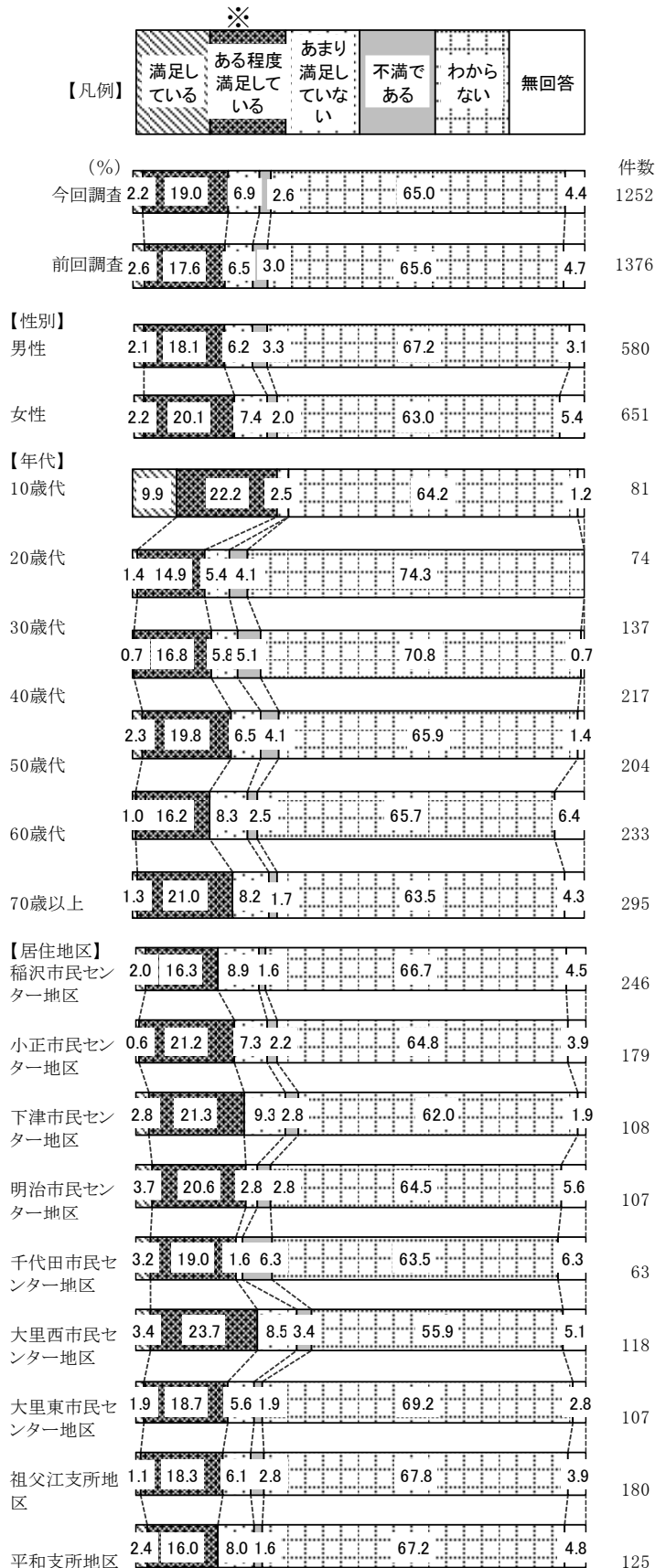
9-2 市の福祉事業・活動全般の満足度

問28 あなたは、現在の稲沢市が行う福祉事業・活動全般において、満足していますか。

(1つだけ)

- 市の福祉事業・活動全般の満足度は、「わからない」が65.0%を占めています。また、『満足』（「満足している」と「ある程度満足している」の計）と『不満』（「あまり満足していない」と「不満である」の計）の割合を比較すると、『満足』（21.2%）が『不満』（9.5%）を11.7ポイント上回っています。
- 前回調査と比較しても、大きな差はみられません。
- 性別でみると、『満足』は男性が20.2%、女性が22.3%となっています。
- 年代別でみると、『満足』は10歳代（32.1%）で高くなっています。また、「わからない」は20歳代（74.3%）、30歳代（70.8%）で7割以上となっています。
- 居住地区別でみると、『満足』は大里西市民センター地区（27.1%）で高く、稲沢市民センター地区（18.3%）で低くなっています。

※前回調査の項目は「まあ満足している」であった。



【問28で「3」「4」と答えた方にお聞きします。】

問28-1 その理由は何ですか。ご自由にお書きください。

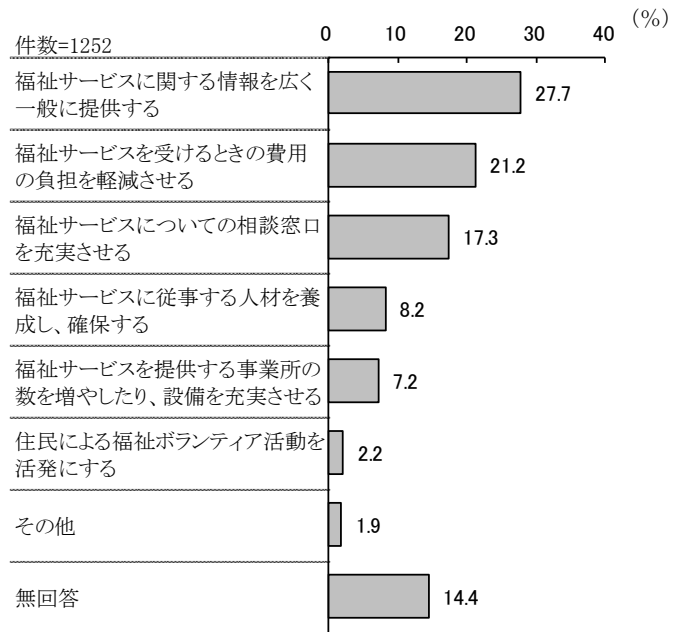
- 市の福祉事業について「あまり満足していない」「不満である」と回答した118件について、その理由を自由に回答してもらったところ、103件の回答がありました。内容については、「福祉事業の内容や取り組みがわからない」「コミュニティバスの充実」といった回答が多くみられました。

No.	「あまり満足していない」「不満である」と回答した人の内訳	件数
1	福祉事業の内容や取り組みがわからない	34
2	コミュニティバスの充実	11
3	交流や事業等を利用する機会がない	8
4	情報提供が不足している	6
5	福祉サービスで地域や地区で格差がある	6
6	障害者に対する福祉を充実してほしい	5
7	子育てしやすいまちづくりでない	4
8	建物や街の整備をしてほしい	3
9	施設の管理や質の見直し	2
10	社会福祉協議会の取り組みがわからない	2
11	施設等を土日も利用できるようにしてほしい	2
12	その他	20
		小計
		103
	無回答	15

9-3 必要な福祉サービスが受けられるようにするために充実すべきこと

問29 福祉サービスを必要とする方が十分なサービスを受けるために最も充実させるべきだと思うものは何ですか。(1つだけ)

- 福祉サービスを必要とする人が十分なサービスを受けられるために充実すべきことは、「福祉サービスに関する情報を広く一般に提供する」が27.7%で最も高く、次いで「福祉サービスを受けるときの費用の負担を軽減させる」が21.2%、「福祉サービスについての相談窓口を充実させる」が17.3%と続いています。
- 性別でみると、大きな差はみられません。
- 年代別でみると、「福祉サービスに関する情報を広く一般に提供する」は60歳代(32.6%)で3割以上となっています。
- 居住地区別でみると、「福祉サービスに関する情報を広く一般に提供する」は、大里東市民センター地区(37.4%)で高くなっています。

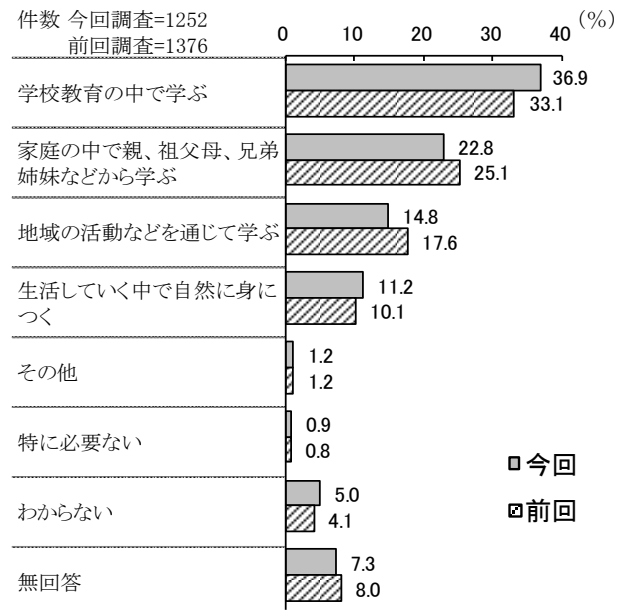


	件数	福祉サービスを広く一般に提供する情報	福祉サービスの費用負担を軽減させる	福祉サービスに関する相談窓口を充実させる	福祉サービスに従事する人材を養成し、確保する	福祉サービスを提供する事業所の数を増やしたり、設備を充実させる	住民による福祉ボランティア活動を活発にする	その他	無回答
(%)									
全体	1252	27.7	21.2	17.3	8.2	7.2	2.2	1.9	14.4
問1-1 性別									
男性	580	28.3	20.7	18.1	9.1	7.1	2.1	2.6	12.1
女性	651	27.5	22.0	16.4	7.5	7.2	2.2	1.2	16.0
問1-2 年齢									
10歳代	81	27.2	30.9	12.3	4.9	13.6	2.5	3.7	4.9
20歳代	74	29.7	25.7	14.9	9.5	9.5	2.7	1.4	6.8
30歳代	137	27.0	18.2	14.6	14.6	8.8	2.2	3.6	10.9
40歳代	217	29.5	24.0	15.2	7.4	6.9	-	2.8	14.3
50歳代	204	24.0	23.0	17.2	9.8	5.4	2.0	1.0	17.6
60歳代	233	32.6	17.6	21.5	8.2	5.6	2.1	-	12.4
70歳以上	295	25.8	19.0	18.6	5.8	6.4	3.7	2.4	18.3
問1-3 居住地区									
稲沢市民センター地区	246	29.3	18.7	17.9	7.3	7.3	3.3	2.4	13.8
小正市民センター地区	179	25.1	20.1	17.3	10.1	6.7	3.4	2.2	15.1
下津市民センター地区	108	25.9	21.3	16.7	12.0	9.3	0.9	0.9	13.0
明治市民センター地区	107	24.3	25.2	19.6	8.4	4.7	0.9	2.8	14.0
千代田市民センター地区	63	31.7	17.5	20.6	3.2	9.5	3.2	-	14.3
大里西市民センター地区	118	26.3	20.3	17.8	9.3	9.3	0.8	0.8	15.3
大里東市民センター地区	107	37.4	22.4	15.0	6.5	5.6	0.9	0.9	11.2
祖父江支所地区	180	26.7	23.3	15.0	9.4	7.8	1.7	2.2	13.9
平和支所地区	125	25.6	23.2	17.6	5.6	5.6	3.2	3.2	16.0

9-4 福祉教育についての考え方

問30 あなたは、思いやりの心や福祉への理解と参加の心を育てる教育をどのように行うのがよいと考えますか。(1つだけ)

- 福祉教育についての考え方は、「学校教育の中で学ぶ」が36.9%で最も高く、次いで「家庭の中で親、祖父母、兄弟姉妹などから学ぶ」が22.8%、「地域の活動などを通じて学ぶ」が14.8%となっています。
- 前回調査と比較すると、「学校教育の中で学ぶ」(前回調査33.1%→今回調査36.9%)は、3.8ポイント増加しています。
- 性別でみると、「学校教育の中で学ぶ」は男性が39.8%、女性が34.7%となっています。
- 年代別でみると、「学校教育の中で学ぶ」は10歳代(60.5%)で高くなっています。
- 地区別でみると、「学校教育の中で学ぶ」は大里東市民センター地区(45.8%)で高くなっています。

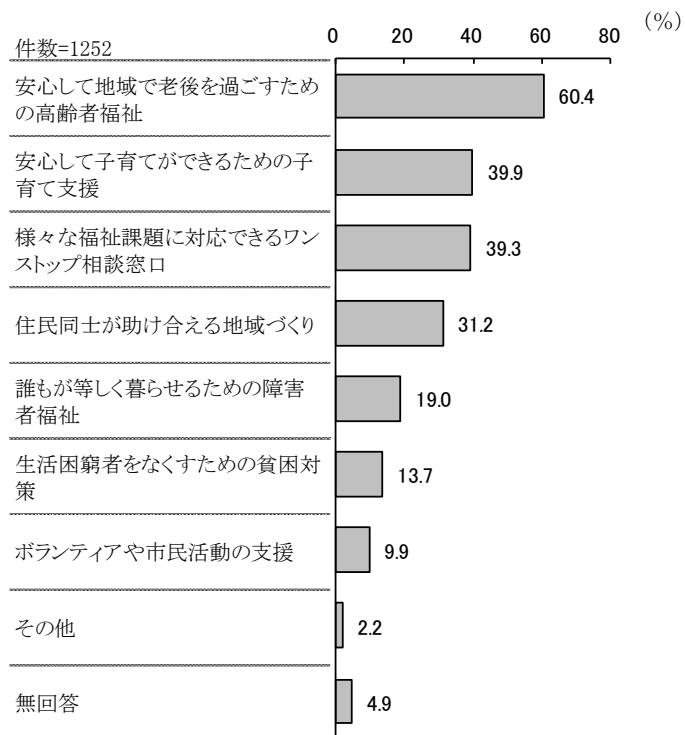


	件数	学校教育の中で学ぶ	家庭の中で親、兄弟姉妹などから学ぶ	地域の活動などを通じて学ぶ	生活していく中で自然に身につく	その他	特に必要ない	わからない	無回答
(%)									
全体	1252	36.9	22.8	14.8	11.2	1.2	0.9	5.0	7.3
問1-1 性別									
男性	580	39.8	20.7	15.0	9.7	0.9	1.9	6.7	5.3
女性	651	34.7	25.0	14.7	12.0	1.5	-	3.2	8.8
問1-2 年齢									
10歳代	81	60.5	11.1	6.2	9.9	1.2	1.2	8.6	1.2
20歳代	74	43.2	23.0	10.8	13.5	-	4.1	1.4	4.1
30歳代	137	43.8	22.6	15.3	6.6	1.5	0.7	3.6	5.8
40歳代	217	41.5	23.0	12.9	12.4	0.9	-	4.1	5.1
50歳代	204	35.8	24.0	16.2	9.8	1.5	0.5	3.9	8.3
60歳代	233	32.2	28.3	17.6	9.4	1.3	0.4	3.4	7.3
70歳以上	295	27.1	20.7	16.6	14.2	1.4	1.4	8.1	10.5
問1-3 居住地区									
稲沢市民センター地区	246	41.5	20.3	12.2	12.6	2.0	0.8	4.9	5.7
小正市民センター地区	179	39.7	20.7	16.8	8.9	0.6	1.1	5.0	7.3
下津市民センター地区	108	43.5	22.2	13.9	8.3	-	0.9	3.7	7.4
明治市民センター地区	107	31.8	29.0	13.1	11.2	-	-	7.5	7.5
千代田市民センター地区	63	33.3	28.6	12.7	12.7	1.6	-	3.2	7.9
大里西市民センター地区	118	33.1	24.6	14.4	14.4	0.8	1.7	2.5	8.5
大里東市民センター地区	107	45.8	20.6	10.3	9.3	0.9	1.9	3.7	7.5
祖父江支所地区	180	29.4	23.9	20.0	11.1	1.1	1.1	5.6	7.8
平和支所地区	125	32.0	20.8	18.4	11.2	2.4	-	8.0	7.2

9-5 稲沢市のこれからの福祉で重点的にすべきこと

問31 稲沢市のこれからの福祉は何に重点をおくべきだと思いますか。(3つまで)

● 稲沢市のこれからの福祉で重点的にすべきことは、「安心して地域で老後を過ごすための高齢者福祉」が60.4%で最も高く、次いで「安心して子育てができるための子育て支援」が39.9%、「様々な福祉課題に対応できるワンストップ相談窓口」が39.3%、「住民同士が助け合える地域づくり」が31.2%と続いています。



- 性別でみると、男女ともに「安心して地域で老後を過ごすための高齢者福祉」が第1位であり、男性が56.6%、女性が63.7%となっています。
- 年代別でみると、「安心して子育てができるための子育て支援」は30歳代以下で第1位となっており、30歳代では73.7%となっています。「安心して地域で老後を過ごすための高齢者福祉」は40歳代以上で第1位となっており、70歳以上では67.5%となっています。

		第1位	第2位	第3位
全体		安心して地域で老後を過ごすための高齢者福 (60.4%)	安心して子育てができるための子育て支援 (39.9%)	様々な福祉課題に対応できるワンストップ相談窓口 (39.3%)
性別	男性	安心して地域で老後を過ごすための高齢者福 (56.6%)	安心して子育てができるための子育て支援 (41.2%)	様々な福祉課題に対応できるワンストップ相談窓口 (38.1%)
	女性	安心して地域で老後を過ごすための高齢者福 (63.7%)	様々な福祉課題に対応できるワンストップ相談窓口 (41.2%)	安心して子育てができるための子育て支援 (39.3%)
年代別	10歳代	安心して子育てができるための子育て支援 (55.6%)	安心して地域で老後を過ごすための高齢者福 (49.4%)	住民同士が助け合える地域づくり (28.4%)
	20歳代	安心して子育てができるための子育て支援 (59.5%)	安心して地域で老後を過ごすための高齢者福 (47.3%)	様々な福祉課題に対応できるワンストップ相談窓口 (37.8%)
	30歳代	安心して子育てができるための子育て支援 (73.7%)	安心して地域で老後を過ごすための高齢者福 (47.4%)	様々な福祉課題に対応できるワンストップ相談窓口 (34.3%)
	40歳代	安心して地域で老後を過ごすための高齢者福 (61.3%)	安心して子育てができるための子育て支援 (47.9%)	様々な福祉課題に対応できるワンストップ相談窓口 (36.9%)
	50歳代	安心して地域で老後を過ごすための高齢者福 (60.3%)	様々な福祉課題に対応できるワンストップ相談窓口 (48.0%)	住民同士が助け合える地域づくり (30.9%)
	60歳代	安心して地域で老後を過ごすための高齢者福 (67.4%)	様々な福祉課題に対応できるワンストップ相談窓口 (47.6%)	安心して子育てができるための子育て支援 (35.2%)
	70歳以上	安心して地域で老後を過ごすための高齢者福 (67.5%)	様々な福祉課題に対応できるワンストップ相談窓口 (37.6%)	住民同士が助け合える地域づくり (36.9%)

- 居住地区別でみると、「安心して地域で老後を過ごすための高齢者福祉」は全ての地区で第1位となっており、平和支所地区は66.4%となっています。

	第1位	第2位	第3位	
居住地区別	稲沢市民センター地区	安心して地域で老後を過ごすための高齢者福 (57.3%)	様々な福祉課題に対応できるワンストップ相談窓口 (42.3%)	安心して子育てができるための子育て支援 (40.7%)
	小正市民センター地区	安心して地域で老後を過ごすための高齢者福 (59.8%)	安心して子育てができるための子育て支援 (44.7%)	様々な福祉課題に対応できるワンストップ相談窓口 (40.2%)
	下津市民センター地区	安心して地域で老後を過ごすための高齢者福 (56.5%)	安心して子育てができるための子育て支援 (41.7%)	様々な福祉課題に対応できるワンストップ相談窓口 (38.0%)
	明治市民センター地区	安心して地域で老後を過ごすための高齢者福 (57.9%)	安心して子育てができるための子育て支援 (43.0%)	様々な福祉課題に対応できるワンストップ相談窓口 (37.4%)
	千代田市民センター地区	安心して地域で老後を過ごすための高齢者福 (65.1%)	住民同士が助け合える地域づくり (39.7%)	安心して子育てができるための子育て支援 (34.9%)
	大里西市民センター地区	安心して地域で老後を過ごすための高齢者福 (62.7%)	様々な福祉課題に対応できるワンストップ相談窓口 (37.3%)	安心して子育てができるための子育て支援 (35.6%)
	大里東市民センター地区	安心して地域で老後を過ごすための高齢者福 (55.1%)	安心して子育てができるための子育て支援 (46.7%)	様々な福祉課題に対応できるワンストップ相談窓口 (43.0%)
	祖父江支所地区	安心して地域で老後を過ごすための高齢者福 (65.6%)	安心して子育てができるための子育て支援 (40.0%)	様々な福祉課題に対応できるワンストップ相談窓口 (36.1%)
	平和支所地区	安心して地域で老後を過ごすための高齢者福 (66.4%)	様々な福祉課題に対応できるワンストップ相談窓口 (43.2%)	住民同士が助け合える地域づくり (32.0%)

	件数	安心して地域で老後を過ごすための高齢者福祉 (%)	安心して子育てができる支援	様々な福祉課題に対応できるワンストップ相談窓口	住民同士が助け合える地域づくり	誰もが等しく暮らせるための障害者福祉	生活困窮者をなくすための生活困窮対策	ボランティアや市民活動の支援	その他	無回答
全体	1252	60.4	39.9	39.3	31.2	19.0	13.7	9.9	2.2	4.9
問1-1 性別										
男性	580	56.6	41.2	38.1	32.2	18.8	13.1	12.1	2.6	3.6
女性	651	63.7	39.3	41.2	30.3	19.2	14.0	8.3	1.7	5.5
問1-2 年齢										
10歳代	81	49.4	55.6	18.5	28.4	24.7	8.6	14.8	3.7	1.2
20歳代	74	47.3	59.5	37.8	23.0	25.7	13.5	1.4	9.5	1.4
30歳代	137	47.4	73.7	34.3	35.0	12.4	11.7	8.0	2.9	2.2
40歳代	217	61.3	47.9	36.9	24.0	21.7	18.4	7.8	3.2	1.4
50歳代	204	60.3	28.9	48.0	30.9	16.7	13.2	12.7	1.5	5.9
60歳代	233	67.4	35.2	47.6	32.6	18.9	11.2	11.6	0.4	3.9
70歳以上	295	67.5	21.4	37.6	36.9	18.3	15.3	10.2	0.7	8.8
問1-3 居住地区										
稲沢市民センター地区	246	57.3	40.7	42.3	30.1	19.1	14.2	8.1	3.7	3.7
小正市民センター地区	179	59.8	44.7	40.2	28.5	15.1	18.4	7.8	3.4	3.4
下津市民センター地区	108	56.5	41.7	38.0	35.2	21.3	8.3	10.2	0.9	4.6
明治市民センター地区	107	57.9	43.0	37.4	29.9	14.0	15.9	7.5	0.9	6.5
千代田市民センター地区	63	65.1	34.9	33.3	39.7	17.5	12.7	15.9	1.6	7.9
大里西市民センター地区	118	62.7	35.6	37.3	27.1	18.6	16.9	7.6	0.8	5.9
大里東市民センター地区	107	55.1	46.7	43.0	36.4	19.6	11.2	15.9	0.9	2.8
祖父江支所地区	180	65.6	40.0	36.1	31.1	21.7	13.3	11.1	3.9	3.9
平和支所地区	125	66.4	28.0	43.2	32.0	24.0	9.6	11.2	-	4.8